

524
479

輸出品包裝改善(関スル調査)(第二輯)
商工省
主催輸出品包裝改善講演會講演集



始



大正十五年十一月

輸出品包裝改善ニ關スル調査(第二輯)

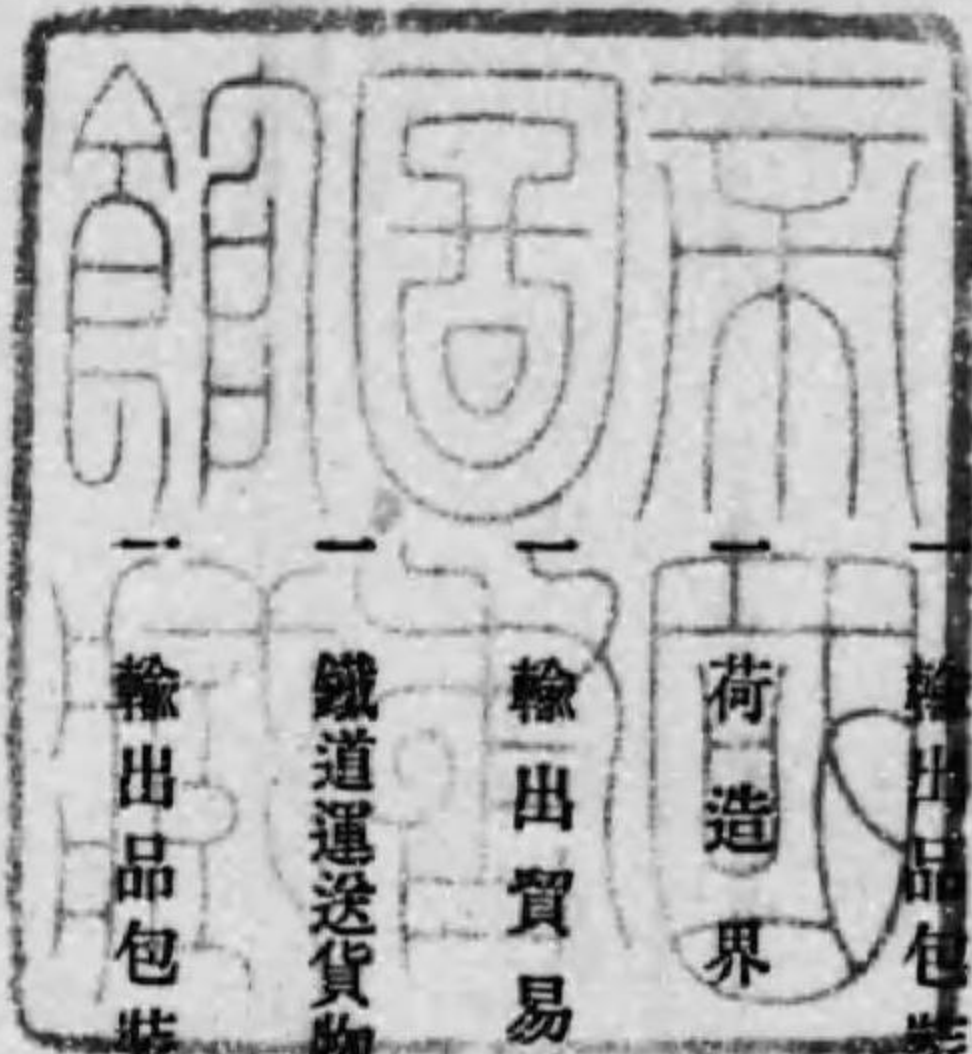
商工省
主 催 輸出品包裝改善講演會講演集

(大正十五年賀第十五號)

(印刷ヲ以テ筆記ニ代フ)

商工省商務局貿易課

524-477



輸出品包裝ノ改善ニ就テ
 荷造界ノ諸問題
 輸出貿易ト荷造法
 鐵道運送貨物ノ荷造ニ就テ
 輸出品包裝上ノ必要事項

目次

商工書記官	寺尾進	一頁
大阪包裝荷造協會副會長	岩尾廉	二一
府立東京商工獎勵館次長	早崎龜壽	二二
鐵道事務官	澤井元之	二九
商工技師	荻田才之助	三九



例言

本講演集ハ、大正十五年十月六日ヨリ同月二十日迄十五日間府立東京商工
 獎勵館ニ於テ商工省輸出品包裝展覽會ヲ開催セルヲ機トシ、十月十九日同
 館講堂ニ於テ輸出品包裝改善講演會ヲ開催セル際ノ講演速記ヲ輯録セルモ
 ノナリ

輸出品包裝ノ改善ニ就テ

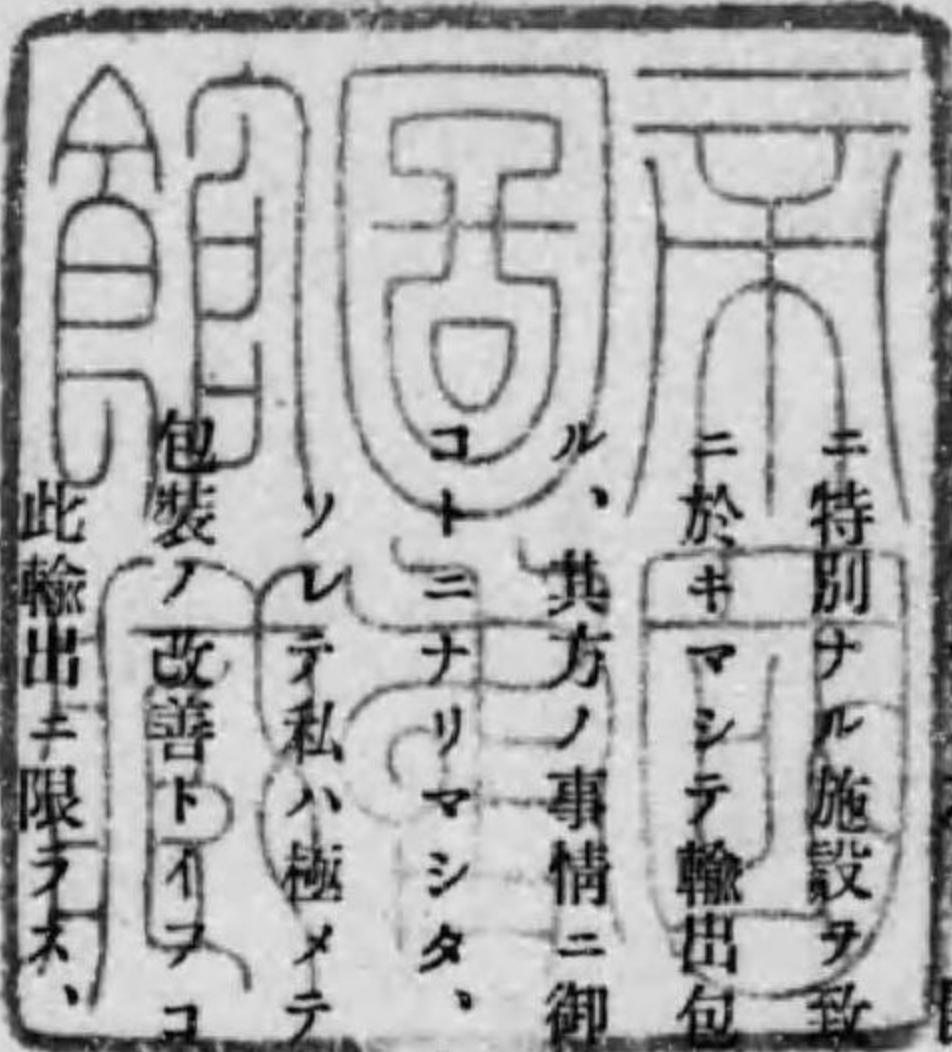
商工書記官 寺

尾

進

輸品品包装ノ改善ニ就テ

商工書記官 寺 尾 進



ソレハ之ヨリ開會ヲ致シマス、商工省ニ於キマシテハ本年度以後ニ於キマシテ此輸出包装ノ改善トイフコトノ爲ニ特別ナル施設ヲ致スコトニナリマシタノデアリマス、其施設ノ一端ト致シマシテ、本月ノ十六日ヨリ此商工獎勵館ニ於キマシテ輸出包装ニ關スル展覽會ヲ開設致シテ居ルノデアリマス、之ヲ機會ト致シマシテ此輸出包装ニ關係スル、其方ノ事情ニ御精通ニナツテ居ル専門ノオ方々ニオ出テテ願ヒマシテ、茲ニ輸出包装ニ關スル講演會ヲ開催致スコトニナリマシタ、今日ハ御多忙ノ所多數ノ御來聽ヲ得マシタコトヲ深ク御禮ヲ申上ケマス。

ソレテ私ハ極メテ簡單ニ此包装ノ改善トイフコトニ就キマシテ私共ノ考ヘテ居リマス事柄、殊ニ商工省カ此度輸出包装ノ改善トイフコトノ爲ニ施設ヲナスコトニナリマシタ趣意ニ就テ申上ケテ見タイト存シマス。

此輸出ニ限ラズ、一般ノ貨物包装トイフ問題カ起リマシタノハコレハ今日テハナク餘程前カラ起ツテ來テ居ルノデアリマシテ、既ニ明治三十七年稅關ニ於キマシテ包装トイフコトニ關スル調査ヲナスト同時ニ又農商務省ニ於キマシテモ之ニ關スル研究ヲ致シテ居ルノデアリマス、又此三十七年ノ秋ニハ大阪商業會議所主催ノ下ニ全國ノ荷造包装ニ關スル共進會カ開カレニ居ルノデアリマス、殊ニ此日露戰爭ノ當時ヨリ我外國貿易カ非常ナル發展ヲ遂ケテ參リマシタニ伴ヒマシテ、特ニ輸出ノ包装ニ關スル問題カ漸ク世論ニ上ルヤウニナツテ參リマシタノデアリマス、四十三年ニ

ハ外務省ニ於キマシテ更ニ輸出包裝ニ關シ海外ト我國トノ輸出包裝ノ狀況ニ就テ調査ヲ致シテ居リマス、又同年ニハ大阪ニ於キマシテ全國荷造共進會ノ第二回ノ開催ヲ見テ居ルヤウナ狀態テアリマス、更ニ世界大戰カ起ルニ及ヒマシテ種々ナル包裝荷造ニ關スル材料ノ拂底テアルトカ或ハ船腹ノ不足トイフヤウナ事實ニ伴ヒマシテ、一層輸出ノ包裝ニ關スル問題カ盛ニ論議セラルルヤウニナツテ參ツタノテアリマス、其後大正十二年ニハ東京府市聯合包裝荷造展覽會トイフモノカ開カルト同時ニ、又一方ニ於テハ民間ニ於キマシテ日本荷造包裝協會トイフモノノ發生ヲ見タノテアリマス、更ニ十三年ニハ大阪包裝荷造協會トイフ風ナ組織カ起リマシテ、益々民間ニ於テ此荷造包裝ニ關スル研究カ促進セラルルヤウニナツタノテアリマス、尙其後ニ於テモ此包裝ノ改善ニ關スル展覽會ノ開催ヲ見テ居ルノテアリマス。

斯クノ如クニ致シマシテ漸次包裝ニ關スル一般ノ研究カ盛ニナツテ居リマスコトハ甚タ慶賀ニ堪ヘナイ次第テアリマスカ、特ニ輸出ノ包裝トイフ問題ハ古クシテ尙常ニ新シイ問題テアリマス、コレハ又貿易ノ發展ニ從ヒマシテ常ニ新ナル研究ヲ要スル問題テアルト考ヘルノテアリマスカラ、決シテ一定ノ研究ノ程度ニ於テ之レテ充分ニ完了シタトイフ風ナ性質ノモノテハナイト考ヘルノテアリマス。

然ラハ我對外貿易ノ上カラ考ヘマシテ、此輸出包裝トイフ問題カ如何ナル意義ニ於テ重大視シナケレハナラヌカト考ヘマスルト、御承知ノ如ク我對外貿易ハ最近ニ於テ日露戰爭、ソレカラ世界大戰ノ結果ニ伴ツテ非常ニ急激ナル發展ヲ遂ケテ來テ居ルノテアリマスカ、最近八年々御承知ノ如ク入超ノ狀態ヲ續ケテ參ツテ居ルノテアリマス、昨年ハ過去トシマシテハ貿易ノ總額ニ於テハ從來ニナイ多額ヲ示シテ居リマスケレトモ、併シ乍ラコレハ種々ナル特別ノ事情ニ依ル點カ多イノテアリマシテ、其貿易ノバランスニ於テハ結局二億六千餘萬圓ノ入超ヲ見テ居ルヤウナ狀態テア

リマシテ、本年ニ至リマシテモ尙九月迄ノ狀況ヲ見マスルト、昨年ニ比シマシテ貿易額ニ於テハ二億七千萬圓ノ減少ヲ示シテ居ル、殊ニ輸出ノ點ニ於キマシテハ不振ノ狀況カ著シトイフヤウニナツテ居リマス、此原因ハ各國ニ於ケル産業貿易カ盛ニ復興シテ參ツテ居ル、或ハ又從來ノ工業ノ發達シナイ方面ニ於テ盛ニコレカ勃興致シテ來タトイフ點モアリマス、又各國ニ於テ非常ニ競フテ保護ノ政策ヲ執ツテ居ル、或ハ關稅ノ城壁ヲ高クスルトカイフヤウナ方法ニ依ツテ益々諸外國ノ競争カ激甚ニナツテ參ツタ結果、我國カ戰時中擴張シタル商品ノ販路ヲ自然ニ奪ハレ來ツタ狀況ニ外ナラヌト思フノテアリマス、斯クノ如ク我國カ入超トイフ狀態ヲ久シク續ケテ居ルトイフコトハ甚タ寒心スヘキ狀態テアルト考ヘルノテアリマス、此狀態ヲ挽回シマスニハトウシテモ輸出貿易ノ發展ニ依ルヨリ外ハナイノテアリマス、其方法トシテハ勿論各方面ヨリ研究シテ行カナケレハナラヌ、生産ニ關スル總テノ條件ニ就テ之ヲ改善シテ行ク、又取引ノ狀態ヲモ一層ヨキモノニ改メテ行クコトハ勿論必要テアリマスカ、歸着スル所良キ品物ヲ廉價ニ販賣スルコト以外ニハナイテアラウト思ヒマス、倅優良ナル且ツ廉價ナル商品カ生産セラレマシタ場合ニ於キマシテ、之ヲ海外ノお客ニ向ヒマシテ送り届ケルトイフコトハ輸出貿易ノ上ニ於テハ必要ナコトテアリマス、お客ノ手許ニ届ケマシテ初メテ製品カ製品トシテノ效果ヲ充分ニ發揮スルコトカ出來ルノテアリマス、從ヒマシテ此輸出ノ包裝ハ其見地カラ見マスレハ、良キ品物ヲ良キ品物トシテ先方ニ届ケルトイフ意味ニ於テコレカ生産ノ一部ヲナスモノテアル、相手ニ立派ニ到達シナケレハ生産トイフモノハ完了シテ居ラナイノテアリマス、然ルニ此製品カ製品トシテ先方ニ到達シテ完全ニ其效果ヲ發揮スルノハトウカトイフト、偏ニ此包裝ノ如何ニ繫ツテ居ルト思フノテアリマス、隨テ包裝トイフ問題ニ就テハ生産ノ一部テアル、コレハ唯附ケタリノモノテナイ、生産其物テアルトイフ考ヘテ以テ臨ンテ行クコトカ輸出ノ包裝ニ關シテ必要ナル根本的ノ態度テアルト考ヘルノテアリマス。

輸出包装ノ良イトイフコトカ斯クノ如ク生産工程ノ重要ナル一部テアルト致シマシテ、其輸出スル所ノ商品ノ眞價ヲ保護シテ行ク、之ヲ其儘顧客ニ届ケテ遺憾ナク眞價ヲ發揮セシムルニハ、商品カ輸出ノ途中ニ於テ其原状ヲ失フコトナク安全ニ到達スルコトヲ第一ノ條件トシナケレハナラヌコトハ申ス迄モナイノデアリマス、其商品カ輸送ヲスル途中ニ於キマシテ破損ヲ致シマシタリ或ハ變質ヲシ、或ハ盜難其他ノ事故ニ依ツテ減失スルトイフコトヲ除イテ行クトイフコトカ絶對ノ條件ニナラナケレハナラヌト思フノデアリマス、輸出商品カ不完全ナル状態ニ於テ相手方ノ手ニ届イタナラハ如何ナル現象カ起ツテ來ルカト申シマスルト、斯クノ如キ品物ハ先方ノお客ニ取ツテハ全然無用テアル、斯クノ如キ場合ニ於テ顧客カ其品物ヲ見マシテ如何ナル感シテ致シマスカ、必スヤ輸出商人ノ信用ニ就テ非常ナル惡イ感シテ持ツ、隨テ取引上ノ損失ヲ招キ、延テハ商品ノ販路ヲ他ニ奪ハルルトイフヤウナ危險カ非常ニ多イノデアリマシテ、而モ單ニ一時其商品ノ價格ニ就テノ意見ノ相違トイフ風ナ一時的問題テハナイノデアリマシテ、コレハ相手方ノ信用ニ關スル重大ナル問題テアルノテ、永ク相手方ノ商人ノ記憶ニ残ツテナカナカ忘ルルコトカ困難テアルトイフコトニナルノデアラウト思フノデアリマス、此意味ニ於キマシテ、包装ハ單ニ附ケタリノ事柄テアル、唯目前包装ニ關スル費用丈ケヲ節減スレハヨイトイフ風ナ意味ニ考ヘテ、商品ノ適當ナル保護トイフコトニ必要ナル注意ヲ怠ルコトハ目前ノ小サナ利益ノ爲ニ商取引ノ上ノ大ナル利益ヲ犠牲ニ供スルトイフ誠ニ本末ヲ顛倒シタル愚ナル仕事テアルト言ハナケレハナラヌノデアリマス。

先般米國政府ニ於キマシテ包装改善ニ關スル調査研究ヲ行ヒマシテ、其結果ヲ廣クアメリカノ當業者ニ提供シテ居ルノデアリマス、其報告書ノ中ニモ特ニ此點ヲ力説致シテ居ルノデアリマス、若シ包装ニシテ適當ナル方法ヲ以テ行ハラレル限リハ必スヤ實質ニ於テコレハ節約トイフ趣旨ニ適合スルヤウナ風ニ行ハルヘキモノタルコトカ原則テアル、單ニ安價ナル包装トイフモノハコレハ取りモ直サス虚偽ノ經濟テアル、サウシテコレハ單ニ個々ノ輸出業者ニ對シテ非常ニ不利益ハカリテナク、米國全體ノ貿易ニ對シテ非常ナル害毒ヲ流スモノテアルトイフコトヲ強ク論シテ居ルノデアリマス、此點ハ誠ニ此消息ヲ明瞭ニ道破シテ居ルモノト考ヘルノデアリマス、次ニ輸送中ノ安全ヲ期スルトイフコトカ第一ノ要件デアリマス、尙積極的ノ要件ト致シマシテハ、包装カ經濟的ニ行ハレテ行カナケレハナラヌトイフ問題タラウト思ヒマス、尙經濟的ト申シマス意味ハコレハ包装ニ關スル直接費用ノ輕減トイフ意味ヲハナク、取引ノ一般的ノ利益ノ立場カラ之ヲ廣ク觀察シテ考ヘナケレハナラヌト思フノデアリマス、之ヲ細カク申シマス、第一ニハ包装ニ要スル直接ノ費用ノ輕減トイフコトモ勿論アリマセウ、第二ハ輸送ニ要スル經費並ニ關稅ノ負擔ヲ出來得ル限リ輕減スル、又其他ノ諸掛ニ出來得ル限リノ輕減ヲスルヤウニ包装ヲ實行シテ行ク點テアラウト思ヒマス、第三ハ包装ヲシテ出來ル限リ運輸上ノ取扱並ニ稅關ノ取扱ニ便宜ニスル、之ニ依ツテ迅速ニ且ツ圓滿ニ先方ノ手ニ届クヤウニスルトイフコトニ致シマシテ、輸送中ノ手續並ニ時日ヲ節約スルトイフコトモ亦含マレテ來ルタラウト思フノデアリマス、總テ之等ノ點ハ輸出業者ノ利益ノミナラス、又同時ニ先方ノ利益ニ適合スル事柄テアラウト思ヒマス、更ニ尙此包装ノ理想ト致シマシテハお客ノ要求ニ最モ適合スルヤウニ之ヲ仕向ケテ行クコトカ又重大ナル要素テアラウト思フノデアリマス、例ヘハ相手方ニ於キマシテ包装トイフモノヲ他ノ目的ノ爲ニ利用スルコトモ考ヘララルコトテアラウト思ヒマス、或ハ之ヲ販賣スルトイフ風ナコトヲ考ヘテ居ルお客モアル、之等ノ點ニ就テモ包装トシテハ考慮ヲシテ行クコトカ必要ナル事柄テナイカト思フ。

米國ニ於キマシテ一大輸出業者カ其事業ニ於テ成功シタル原因ヲ調ヘテ見マス、此包装ニ就テ先方カ要求シテ居ル所ノモノヨリモイツモ少シク優ツテ居ル所ノ包装ヲ實行シテ居ル、コレカ爲ニ相手方ノ信用ヲ非常ニ増大シ、非常

包装トイフ問題カ特ニ各種ノ點ニ就テ慎重ナル考慮ヲ拂ハナケレハナラヌ爲ニ未タ其ノ研完カ充分テナイトイフ點カアラウト思フノテアリマス、殊ニ輸出包装ノ問題ハ内地ノ貨物ノ輸送包装ノ問題ト違ヒマシテ非常ニ複雑テアリ、特別ノ研究ヲ必要トスル事項カ多クアルノテコサイマス、前申シマシタ安全ニシテ且ツ經濟的テアルトイフ包装ヲ實行致シマス爲ニ包装ノ材料並ニ包装ノ方法ノ適否ヲ考ヘル能力、輸送ノ途中ニ於ケル海ノ實情ナリ、港灣ノ設備ナリ、稅關ノ規則、取扱ノ現狀、相手方ノ氣候風土ノ狀況等、凡ユル包装ノ實行ナリ其經費ナリニ關係アル總テノコトニ就テ充分ナル知識ヲ備ヘナケレハナラヌノテアリマス、總テ之等ノ事項ニ就キマシテノ研究ハ唯獨リ製造業者、輸出業者丈ケテハ充分ニ研究ヲ全ウスルコトカ出來ナイテアラウト思フノテアリマス、之ニ關係シマシテハ輸出ノ包装ニ關係アル一切ノ方々、包装荷造ニ關スル製造業者ナリ運輸業者ナリ、總テ之等ニ關係アルモノノ間ニ於テ互ニ一致協力シテ、科學的ニ此問題ヲ取扱ツテ行クノテナケレハ充分ニ其目的ヲ達成スルコトカ出來ナイノテアリマス、斯クノ如クニシマシテ凡ユル知識ヲ集メテ研究シテ行クトイフコトニ於テ、初メテ今日ノ時代ニ適合スル積極的ノ包装トイフモノカ出來上ルノテアラウト思フノテアリマス、商工省ト致シマシテハ我國ノ商品カ海外ニ於キマシテ粗製濫造トイフ風ナ支障ノ爲ニ聲價ヲ傷ケテ居ルコトヲ防ク爲久シキ以前ヨリ輸出ニ關スル検査トイフ風ナ制度ヲ勵行シテ居ルノテアリマス、此輸出品ノ包装ニ就キマシテモ不完全ナル包装ノ爲ニ我國ノ商品カ海外ニ於テ其信用ヲ失墜シ、取引上ノ利益ヲ傷クルトイフ點ニハ、全ク商品自體ノ粗製濫造ト取テ異ルコトハナイテアラウト考ヘテ居ルノテアリマス、日本ノ海外貿易ノ隆盛ヲ圖ルニハ之等ノ關係者ノ一致協同ノ努力ニ依ツテ此包装改善ノ實ヲ舉ケテ行カナケレハナラヌト思フノテアリマス。

商工省ニ於キマシテハ昨年此輸出トイフ問題ニ對シテ輸出業者ノ一致團結ノ力ニ依ツテ海外ニ對シ販路ノ擴張ヲ力

強クヤルトイフ意味ノ下ニ輸出組合法ヲ發布致シマシテ、當業者カ相寄ツテ協同ノ施設ヲ行フ、之ニ依テ共有共榮ノ趣旨ニ基イテ、統一アル調査ノ下ニ海外ニ其販路ヲ擴張スルトイフコトヲ期シテ居ルノテアリマス、此包装ニ關スル共同ノ研究ナリ施設ナリヲヤツテ行クトイフコトモ輸出組合ノ事業ノ重大ナル一ツノ事項トシテ輸出組合法ニ規定致シマシタノモ、唯今申上ケマシタ如ク輸出包装トイフモノカ極メテ重大テアルトイフコトニ外ナラヌノテアリマス。

更ニ商工省ト致シマシテハ此包装ニ關スル當業者ノ自覺ト又之ニ關スル研究ヲ一層促進シテ行クトイフ目的ノ爲ニ本年度以降ニ於キマシテ新ニ豫算ヲ計上致シマシテ、之ニ關スル特別ノ職員ヲ設ケタノテアリマス、サウシテ同時ニ包装展覽會トイフモノヲ開催致シマシテ、包装ニ關係アル各方面ノ方々ヨリ實際ノ包装ニ關スル各種ノ出品ヲシテ戴キ、又包装ノ改善ニ關スル各方面ノ意見ヲ一堂ノ下ニ集メテ互ニ比較研究ヲシ、以テ包装改善ノ資料ニスルトイフコトニ致シタノテアリマス、本日此包装改善ニ關スル講演會ヲ開クニ當リマシテ、此包装ニ關シマシテ從來最モ御經驗ノ深イ専門家ニ御出テテ願ツテ御講演ヲ煩シタ次第テアリマス、今夕爰ニオ見ヘニナツテ居リマス岩尾サンハ現ニ大阪商船株式會社ノ實務ヲ取扱ニナツテ居ラレマシテ、オ仕事ノ上ヨリ包装問題ニ關シテ最モ該博ナル知識ナリ研究ヲナスツテ居ラレル上ニ、個人ト致サレマシテ特ニ此包装問題ニ就テハ非常ナル御研究ヲナスツテ居ラレル方テアリマシテ、大阪包装荷造協會トイフモノノ設立ニ就キマシテモ御盡瘁ニナリ、現ニ同協會ノ副會長トシテ包装ノ改善ニ最モオ努メニナツテ居ラレル方テアリマス、又鐵道省ノ澤井事務官ハ現ニ鐵道省ノ運輸局貨物課ニ御勤務ニナリマシテ、多年鐵道省ノ運送事務ノ實際ニ當ラレ此方面ニ御通曉ニナツテ居ラレル方テアリマス、又早崎サンハ東京商工獎勵館ノ次長ト致シマシテ此商工業ノ事情ニ深く通シテ居ラレマス方テアリマス、今日此包装ノ問題ニ就テモ御

講演ヲ願ツタ次第アリマス、又商工省ノ荻田氏ハ商工省ノ包装ニ關スル事業ノ爲ニ専門ノ職員トシテオ働キニナツ
テ居ラレルノテアリマシテ、現在ノ役所ノ施設ニ就テ充分ニ講演ヲ願フ譯テアリマス、之レヨリ順次ニ御講演ヲオ願
ヒシマスカラトウソ御清聽アラムコトヲ希望シマス。

荷造界ノ諸問題

大阪包装荷造協會副會長 岩

尾崎

廉

荷造界ノ諸問題

大阪包装荷造協會副會長 岩 尾 廉

私ハ岩尾テ御座イマス、唯今御紹介ヲ受ケマシタ際ニ多分ノ才衰メノ辭カアリマシタカ一向當ツテ居リマセヌ、唯商船會社ニ居リマシテ、其仕事ノ上カラ幾分包裝界ノ事柄ヲ研究シタニ過キナイノテアリマシテ、今尙其事業ヲ引續イテヤツテ居ルトイフコトカ取柄テ御座イマス、今日才話致シマスコトハ包裝荷造ノ一般ニ關スル問題カ澤山横ハツテ居リマス内ノ一二ヲ御紹介シタイト考ヘテ罷出タ次第テ御座イマス、輸出トイフコトニ果シテ當ルカトウカハ疑問テアリマスカ、一般的ニ一ツ才考ヘテ願ヒタウコサイマス。

尙才話ヲ致シマスル前ニ御禮ヲ申述ヘナケレハナラヌノハ、今回此席末ヲ汚スニ至リマシタコトハ私トシマシテハ非常ニ榮譽トスル所テコサイマス、此機ニ當リマシテ商工省ノ御當局ノ方々ニ厚ク御禮ヲ申上ケ、且ツ此處ニオ集リニナリマシテ私ノ拙論ヲ才聽キ下サイマス方々ニ對シテ私ハ衷心ヨリ感謝致ス次第テアリマス、尙思出シマスト大正十二年テコサイマス、丁度震災ノ當年ニ唯今寺尾貿易課長ノ才話カアリマシタ通り府市聯合ノ展覽會カコサイマシタ、其際ニ矢張り當館ニ於テ講演會カアリマシタカ、其時私ハ實ハ此演壇ニ立ツノ光榮ヲ擔ツタノテコサイマス、今カラ三年前テコサイマス、今日同シ荷造問題ヲ携ヘテ此處ニ立ツ事ハ非常ニ感慨ノ深イモノカコサイマス。

私ノ申上ケタイトイフ問題ハ澤山テコサイマスカ、今日皆様ニ御紹介致シマスノハ其内ノ荷造人養成並ニ優遇問

題、ソレカラ規格統一ニ關スル問題、モウ一ツハ既製荷造箱所謂仕組箱ヲコサイマス、此價值如何、此三ツノ問題ニ就キマシテ私ノ考ヘテ居ル所ヲ申上ケタイト思ヒマス、尙時間カアリマスレハ研究機關ノ施設テアルトカ或ハ手鉤使用禁止問題ニモ及ホシタイト考ヘテ居リマスカ、ナカナカ時間カ許サナイト存シテ居リマス。

唯今貿易課長カラノ御話カコサイマシタノテ、輸出貿易ニ對スル包装カ如何ニ必要テアルカトイフコトハ先刻御承知ノ筈テコサイマス、所カ如何ニ必要テアリマシテモ其方法カ惡クレハソレヲ改善スルコトカ出來ナイトイフコトカ一ツノ問題テコサイマス、所テ荷造人ヲ養成シテソレニ或一ツノ待遇ヲ施シタナラハ、今貿易課長ノ御話ノ憂慮ハ幾分解ケハシマイカト私ハ考ヘルノテコサイマス、現在ノ荷造人ノ位置ヲ見マスルト、總テ半勞働的ノ人ニ任セテ居ルヤウナ傾キカコサイマス、何レノ商店其他ノ工場ニ於キマシテモ荷造場所ハ大低片隅ニ偏シテ居ル、奇麗ナ所テ事務ヲ執ツテ居ル方ハ洋服ヲ着テ居リマスカ荷造ノ方ハ袴纏ヲ着タ人カ草鞋履キテハムマーヲ手ニシテ居ル、斯ウイフ状態テアリマスカラトウシテモ包装荷造人ト申シマスト如何ニモ筋肉勞働者ノスルコトノ様ニ考ヘラレル、コレカ私ハ甚タ宜シクナイ思想テアラウト思ヒマス、私共ノ考ヘテ居リマスコトハ、包装荷造人ト申シマスト一ツノ技術者テアツテ、決シテコレハ半勞働的ノモノテナイ、私ハ現在ノ包装荷造トイフモノハ何モ頭ヲ使ハナクテモヨイカノ如クニ考ヘラレテ居ルコトカ不思議テ堪ラヌ、尠クモ包装ヲ致シマスニハ其知識カ要ル、釘ト板ト金槌ヲ持テハ荷造カ出來ルトイフ時代ハ餘程昔ノコトテアリマス、現在ノ包装荷造ハトウシテモ頭ヲ使ハナケレハナラヌ、頭ヲ使ツテ一本ノ釘ナリ一枚ノ板ヲ用ヒテ其處ニ所謂完全ナル荷造カ出來ナケレハナリマセヌ、此事ヲ私ハ力強ク皆サンニ申上ケタイ、然ラハトノヤウニスルカ、或ハトウイフ知識カ必要カ、ソレハ前ニ御話カアリマシタヤウニ地理的ノ觀念ヲ持ツコト、即チ上海ニ荷物ヲ送ルト申シマシテモ、上海ノ港ニ其荷物ヲ卸スナラハ兎ニ角奧地ニ送ラナケレハナラヌ場合

ニ大キナ荷造ノ儘テヨイカトイフト、サウテハアリマセヌ、コレヲ奧地ニ持ツテ行ク際ニ、人間一人カ肩ニ脊負ハナケレハナラヌトイフ場合ニコノ大キナ荷物ハ如何ニシテ取扱フカ、トテモソレハ挺ニ負ヘマセヌ、サウシマスルト其處ニ無理カ起リマス、ソレカ破損トナリ脱漏トナリ、色々ナ事故カ起ルモノト考ヘル、テアリマスカラ第一ニ地理ノ觀念カ必要ナル、所謂世界ノ地理ノ知識カ必要ナル、其次ニハ何か必要ナルカトイフト、所謂海運、陸運、或ハ機械工學、力學或ハ氣象學テアル、ソレカラ又商業數學、經濟學ナト色々ナ知識ヲ持ツテ居リマセヌト爰ニ荷箱トイフモノカ出來上ラナイ、即チ荷箱トイフモノハ完全テナケレハナラヌ、完全テナケレハ我々カ正確ニ言フ所ノ包装テモナク荷造テモナイ、我々カ包装ト言ヒ荷造ト言ヘハ必スソレハ完全テナケレハナラヌ、サウシマスト先程モ寺尾貿易課長ノ御話カアリマシタカ、完全トイフコトハ要スルニ安全ニ其内容品ヲ目的ノ地ニ送達スルコトニ在ルノテアリス、コレカ所謂完全、其完全ノ如何ニ依リマシテハ紙一枚ヲ以テ荷造ヲシマシテモ完全ナ場合カアリ、或ハ鐵ノ箱ニ入レナケレハ完全テナイ場合カアル、又鐵ノ箱ニ入レテモ不完全ナル場合カアルノテ、決シテ完全トイフモノハ一ト通りノモノテナイ爰ニ完全ナル荷箱カ出來タト言フテモ之ヲ何レノ場合ニモ應用シ得ルカト言フト、決シテサウテナイ、即チ一ツノ土地カラ一ツノ商品ヲ他ノ土地ニ送り届ケル場合ニ於テ其包装カ完テアツテモ、次ニ或土地カラ違ツタ商品ヲ違ツタ土地ニ持ツテ行ク場合ニハモウ一個ノ完全カナケレハナラヌ、コレカ私カ日頃申シテ居ル所ノ一品一地一完全トイフ標語テアリマス、即チ一ツノ商品アリ、一ツノ土地カアツテ、爰ニ初メテ一ツノ完全カアリ得ル、決シテコレハ共通テナイ、何レノ商品ニ對シテモ、何レノ土地ニ向ツテモ共通スヘキ完全テナイ、別個別個ニ完全カ出來ナケレハナラヌ、必スシモ大阪カラ上海ニ行ク荷造ト、大阪カラニューヨークニ行ク荷造カ共ニ完全ニ送り届ケラレタトイツテモ、其觀念ニ於テハ異ツタル完全荷造テアルト考ヘナケレハナラヌ、コレカ一ツノ完全荷造ノ意義ト

私ハ名付ケテ居ルノテアリマス、此様ニシマスルト決シテ包装荷造人ハ半労働的テアツテ何等ノ知識ナクシテ唯手ヲ振上ケテ釘ヲ叩ク丈ケテハ決シテ理想ノ包装荷造人テハナイ、先ツ商品カアリマシテ其商品ヲ何處其處ニ送ラウトシ之ニ對スル荷造ヲ拵ヘヨウト考ヘタ際ニ、其頭ヲ色々ニ使ツテ例ヘハ運送機關タル汽車ニ依ルカ或ハ船ニヨルカ、先方ニ着ク迄ニハ途中之ヲ人肩ニ托スヘキカ、荷物自働車テ送ルヘキカ、種々異リタル機關ノ利用、又氣候ノ變化ヲ考慮シ、或ハ其他先方ノ嗜好關係或ハ法規々則關係トイフヤウナモノヲ考慮シタ上ニ、一枚ノ板ヲ取寄セ、サウシテ其分ノ厚ミヲ見、ソレカラ釘ノ選擇ヲ誤ラナイヤウニシテ、サウシテ一本ノ釘テモ所謂精神ヲ籠メタ打チ方ヲシテ欲シト思フノテアリマス、決シテ工賃ヲ増ソウノ既製箱ノ價ヲ上ケヤウノトイフコトハカリカ包装荷造人ノ仕事テナイト考ヘル、其時ニ包装荷造人ニ向ツテトウイフコトヲ才願ヒシタイカトイフト、精神ヲ籠メテ欲シイ、私ハ出來マシタ箱ハ精神ノ籠ツタモノテナケレハ荷箱ト言ハナイ、ヨク私ノ所ニ立派ニ釘ツケラレタ分ノ厚イ箱ヲ持ツテ來テ一ツ見テ呉レ、才前ハ日頃荷造ニ携ツテ居ルカラ荷造箱トシテ完全カ不完全カ見テ呉レト言ハレマスカ、其時ニ私ハソレヲ拜見シマシテ、コレハ箱テコサイマスカト尋ネマス「箱トハ何タ、造ツタ箱ハ荷箱テナイカ、荷箱トハ言ハヌカ」ト言ハレル私ハ「荷箱トイフ以上ハ内容品カ判明シテ目的地カ判明シテ居ラナケレハ荷箱テナイ、内容品ナシニ、目的地ナシニ出來タモノハ唯箱テス、塵箱ノヤウナ箱テス、塵箱ナルモノハ決シテ荷箱テナイトオ答ヘスルノテアリマス、雜物カ入ル箱テアル私カ荷箱ト言ツタ以上ハ此中ニハ例ヘハガラス器カ入ツテニューヨークナラニューヨークニ行クトイフコトカ分ツタ上テナケレハ荷造箱テナイ、出來上リマシタモノカコノ精神ニ添ハナイ箱テハニューヨークニ行キ得ルモノテナイ、決シテソレヲ他ノ方面ニ利用スルコトモ出來ナイ、其場合ニ限ル荷造箱、サウイフヤウナ根強い觀念ヲ以テ、其觀念ヲ色々ニ應用スルノテナケレハ完全ナル荷造箱、所謂内容品ヲ入レ得ルモノハ作り得

ナイト思フ、此觀念ヲイツモ斯ウイフヤウナ機會ニ皆様方ニ申上ケ、其觀念ヲ以テ色々ナ荷造箱ヲ見テ戴キマスト非常ニ興味カ出テ參ル、此荷造箱ト其荷造箱ト同シ荷造箱ノ様テアルカ決シテサウテナイ、中ニ入ル物カ違ヘハ違フ丈ケニ箱カ違ハナケレハナラヌ、ヨシ一緒テアツテモ其場合其場合ニ出來タモノカ偶々モツテ一緒テアツタノテアルト看做サナケレハナラヌ。

所テ荷造人養成問題ハ、今御話シマシタヤウニ甚タ現在ノ荷造人ヲ待遇スル道カ間違ツテ居ル、荷造人トイフト非常ニ下層ノ職人ノヤウニ思ツテ居ル時代ニ於キマシテハ私カ今申上ケタヤウナ理想ノ荷造ハイツマテタツテモ出來得ルモノテナイ、是ニ於キマシテ私共ハサウイフ頭ノアル荷造人ヲ養成スル必要カアル、現在ヤツテ居リマス半労働ノ荷造人ノ方ニ持ツテ行ツテ其知識ヲ入レレハ尙宜シイ、サウスレハ智、力兼備ノ荷造人カ出來ル譯テアリマスカ、腕力ノナイ人テモ其頭サヘアレハ充分荷造人カ出來ルト思ヒマス、其荷造人カ出來マシタ際ニソレニ良イ位地ヲ與フル、即チ今日テアリマスレハ一ツノ商會ニ於ケル荷造人ノ位置ハ極ク下テアル、支配人カ十テアルナラハ荷造人ハ一カニ、コレテハ包装荷造人タルコトヲ望ム者カナイ、是非包装荷造人トイフモノハ支配人ト同一資格ノモノテアルトイフ位迄實ハ資格ヲ引上ケタイト思フ、外國アタリノ例ヲ見マスト、一ツノ事業ニ於キマシテモ支配人ハ數人居ル其中ノ一人ハ誰カト言フト矢張りコレハ經營ノ方、所謂優良ナル製品ヲ造ラストイフ計畫者トシテノ支配人カ備ツテ居ル、次ノ支配人ハトウカトイフト、其優良ナル商品ノ優良ナル價値ヲ發揮セシメンカ爲メニ荷造ル處所謂包装荷造係トイフモノカアツテコレニ支配人カ居ル、テアルカラ、優良ナル店員カアツテ、優良ナル荷造九出來上ル、斯ウイフ組織テアルコトヲ聞イテ居リマス、日本モ此調子テ包装荷造人ニ相當ノ位置ヲ與ヘテ行クノテナケレハ、日本現下ノ包装荷造ハ到底外國ニ對シテ五格ニ進ミ得ルコトハ不可能テアル、ノミナラス我々カ數千萬言荷造ノ改善ヲ叫ビマシ

テモ無駄テアルト思ヒマス、是非コレハ包装荷造人ニ知識ヲ與へ、其位地ヲ向上セシムルノテナケレハ包装荷造ヲ説クノハ全々無駄テアルト思フ、包装荷造人ニ低イ位地ヲ與へテ置イテ、サウシテ出來ル荷造ヲ完全ニセヨトイフコトハ甚タ矛盾ヲシタ議論テナイカト思ヒマス、コレハ一般ノ商業界ニ居ラルル所ノ方々カ御自身ノ荷造作業ニ就テ深ク御考慮ヲ願ヒ、サウシテ成ルヘク智識階級ノ人ヲ御採用ニナツテ位置ヲ與へ、サウシテ其處ニ立派ナ包装荷造ノ出來マシヤウニ御心懸ケテ願ヒタイ、コレカ私共民間ニ居リマスモノノ希望テコサイマス、即チ現在學校出ト稱スル青年子弟ノ方カ進ンテ自分ヲ荷造場ノ一員トシテ採用シテ吳レトイフモノカアリマセウカ、決シテアリマスマイ、私ヲシテアノデスクノ上ニペンヲ走ラスヤウニシテ吳レロ、包装荷造人ニ採用スルトモイフナラハ、必スヤ現今ノ待遇ノ上ニ於テハ其日限り辭令ヲ投ケ付ケテ行カレル青年子弟カ多カラウト思ヒマス、ソレハ何故カトイフト青年子弟ヲ迎ヘル所ノ其モノカ惡ヒ、若シ荷造人ニ位地ヲ與へ、人格ヲ認メ、知識ヲ有スル人其者ヲ採用シテ、ソウシテ荷造人トシテ迎ヘルナラハ、机ノ上テ奇麗ナ仕事ヲスルヨリモ、汚イ仕事テアルケレトモ自分ニ愉快ヲ與へ、優良商品ヲ安全ニ到達セシムル重要ナル使命ヲ擔フモノテアルトイフ責任ヲ持タシメタナラハ、私ハ荷造人ヲ志願シテ來ル青年子弟カ多カラウト思フ、トウモ私ハ養成ト優遇トイフ問題カ非常ニ缺ケテ居ル爲メニ本邦包装荷造カ未タ改良ノ出來ヌヤウニ思ヒマスノテ、私ノ考ヘ文クテ一言申上ケタヤウナ次第テコサイマス。

尙ホ此問題ニ就キマシテ御話申上ケマスコトモコサイマスカ時間モコサイマセヌカラ第二ノ規格統一問題ニ移ツテ參リマス、此節荷箱ノ規格ヲ統一シロトイフコトヲヨク聞キマス、我々モ規格ヲ統一シタナレハ非常ニ便利テアロウト思フ、例ヘハ一ツノ荷造ヲ要スル場合ニ規格ヲ統一シテ置イタナラハ何レニテモ利用セラルルテナイカ、斯ウイフ議論カ起リマス、所カ私カ先程申上ケタヤウニ荷造トイフモノハ一ツノ内容商品カ入ル爲メニ一ツノ目的地ニ到ル處

ノ荷箱ハ只一ツヨリ完全カナイトイフノテアリマスカラ、之ヲ以テメリヤヌヲ入レル箱ニオ菓子ヲ入レルヤウトシタナラハ私ノ申シテ理論ト矛盾ヲ來スノテアリマス、ソレテ私ハ規格統一モ方法ニ依ツテハ宜シイケレトモ、方法カ惡ケレハ規格統一ハ全然根據ノナイモノテアルト斯ウ私ハ考ヘマス、規格統一ノ問題ハ中々大問題テアリマシテ、私カサウイフヤウナ議論ヲ吐クノハ甚タ出過キタコトカモシレナイ、ケレトモコレカラオ話スルコトヲオ聴キ取りテ願ヘハ規格ヲ統一スルコトハ賛成モサレルカ其方法カ惡ケレハ規格統一トイフモノハ甚タ慮フヘキ結果ニナルトイフコトカオ判リニナラウト存シマス。

先刻申シマシタヤウニ一品一地一完全テコサイマスカラ、例ヘハ一種ノコツプヲ入レテ上海ニ送ル所ノ完全ナ荷造カ出來ルトシタナラハ、上海ニ送ル丈ケノモノノ硝子器ニ對スル荷造箱ノ規格統一ハ出來マス、ケレトモ今度ハコツプノ入ルヤウニ規格統一サレタル箱ニ向ツテ他ノ商品ヲ入レヤウトイフコトハ、先程私ノ申シマシタ通り一ツノ定マツタ商品ニ對シテ一ツノ定ツタ到達地アリテ初メテ規格統一ハ可ナリテアル、併シ乍ラ商品カ變リ、土地カ變ルトキハ此規格統一ハ何等規格統一ノ權威カナイノテアル、處テ規格ハ商品ニ依ツテハ略々統一サレマス、或ハ綿布、或ハメリヤス、ソレカラ硝子器類、或ハ何或ハ何トイツテ、其品種カ百アレハ百丈ケノ統一ハ出來マス、所カ先方ノ到着地ヲ考ヘルト我々ハ規格ノ統一ハ出來ニクイ計畫ノヤウニ思ヒマス、商品ノ規格ハ入ル丈ケノコトヲ考ヘレハ統一ハ出來ル、ケレトモ到着地ヲ考ヘタ時ニハ規格統一ハ出來ナイ、コレハ寺尾貿易課長ノオ話ノ通り、地理的關係ニ於テシンガポールニ行ク荷物或ハハルビンニ送ル荷物カ同一テヨイカトイフト、サウハ行カヌ、一方ハ暖イ所、一方ハ寒イ所ニ送ル場合ニ、濕潤ノ多イシンガポールヨリモハルビンニ送ル品物ハ特殊ノ荷造ヲシテ送ラナケレハナラヌ、到着地カ變ル時ニハ之レニ應シテ荷箱ヲ變ヘナケレハナラヌ、我々カ寒イ所ニ行ク時ニ綿入ヲ着テ行クカ、暑イ所ニ行ク

時ニハ夫々着物ヲ變ヘナケレハナラヌト同様テアルサウスルト規格ハ統一カ出來ナイモノ乎ト言フト内容商品ニ就テハ略々統一シ得ルモノト考ヘマスカ、到着地ヲ考ヘタ時ニハ規格統一ナルモノハ私ノ觀念ニ於テハ出來ルモノテナイト斷言スルヲ憚ラナイテアル。

所テ何トカシテ規格ヲ統一シテ貫ハナケレハ今日ノ様ニ千種萬態テハ甚タ不經濟テアル、斯ウイフ議論カ大分喧シクナツテ來テ居リマス、私ノ考ヘマスニハソレナラハ同業者ニ於テ一ツ規格ヲ統一スルコトニシタラトウカ、ソレナラハ幾分可能性カアル、例ヘハメリヤス同業組合ト申シマスレハ支那ト南洋ト何處何處ニ送ル、斯ウ目的地カ三ツカ四ツニ限定サレテ居ル、サウシテメリヤストイフ内容品カ五種類ナラ五種類テアルトシ、一方硝子器ナラ硝子器ノ同業組合モト言フ様ニ規格統一ヲ組合ニテ勵行スルノナラハ有效テアリマセウ、併シ乍ラ同業組合以外ニ於ケル規格統一ハ實行困難テアリマス、何故カトイフト、今爰ニ規格ヲ統一シタ荷造箱カ一個五圓テアルトシ皆一齊ニコノ規格統一品ヲ使ハナケレハナラヌトイフ際ニ、外ノ方テハ二圓五十錢テ箱カ出來ル、而モソレテ充分ニ安全ニ届イテ居ルトシタナラハ採算上誰レモ彼レモ、五圓ノ箱ヲ使フ必要ハナイト言ツテ、總テノ業者カ全然規格ヲ無視シテシマウタロウト思ヒマス、其時ニ折角規格ヲ統一シテモソレテ使ハナケレハ何等規格統一ヲシナイト同シ結果ニナリマス、ソレヲ同業組合テアルナラハ之ヲ使ハナイモノハ組合ヲ除名スルトカ組合ノ恩典ニ與ラシメナイトカ斯ウイフヤウニ強制スルモノカナケレハ此規格統一ハ勵行サレルモノテナイ然シ斯ク強制的ニ使用ヲ獎勵シマシテモ組合員カ自己ノ商品ヲ制限サレタル目的地ニ送ル際ニ、ソレニ適合スル規格統一品ヲ使用スルカ否カハ寔ニ難カシイト思ヒマス、勿論コレハ能率のニモ經濟的のニモ規格ヲ統一スルコトハ宜シウコサイマスカ前ニ申上ケタ通り實行ハ困難テアロウト私ハ見テ居リマス、コレニハ色々議論カアルト思ヒマスカ、先ツ私ノ所説文ケテ申上ケテ置キマス。

今申上ケタノハ外装ニ對スル規格統一テコサイマス、外装ト申シマスト或商品ヲ或土地ニ完全ニ敷リマストキニ安全ニ到着シタ場合ノ荷造ノコトヲオ話申上ケタノテアリマスカ、併シ内装ノ場合ハ規格統一シ得ルモノト考ヘマス、所謂トランスポートーションニ對シテ用フル荷造箱即チ外装物ニ於テハ出來ナイト考ヘマスカ、内装品所謂商品ヲ唯保護的ニ保存スル爲ニ包裝スル所ノ内装物ニハ規格統一ハ可能テアリマス、例ヘハ菓子類トカ其他茶或ハ海苔、化粧品等トイフモノハ規格ヲ統一シタ方カ宜シイ、コレハ能率のニモ經濟的のニモ宜シイ、併シ愈々運輸トイフ問題ニ就テ考ヘマシタ時ニ、尙規格統一不可ナリト信シテ居リマス。

規格統一問題ハ先ツ此位ニシテ置キマシテ第三ノ既製荷造箱即チ仕組箱ハ果シテ價值アリヤ否ヤ、斯ウイフ問題テアリマス、所カ東京市中テモサウテコサイマセウカ、大阪市中ナトハ船場邊ノ商業地帯ニ參リマス、一町ニ大概二三軒ノ箱屋カアリマス、所謂ボツクスメーカーカ一町毎ニ三軒位アル、併シサウシテ小サナ仕事場テ釘ヲ打チ付ケテ居ル、私ハ其音ヲ聞ク度ニ甚タ悲シクナル、彼レハ、何ノ意味テ箱ヲ叩イテ居ルカ、アノ既製荷造箱ニ價值アリヤ否ヤトイフコトヲ疑問ニ私ハ思ツテ居ル、ソレハ何故カトイフト一ツノ商品カアツテ、一ツノ目的地カアルテナケレハ荷造箱ハ出來ナイトイフ信念ヲ私ハ持ツテ居ル、其眼テ以テ既製荷造箱ヲ見タナラハ、ソレハ荷造箱テナイ、塵箱ノヤウナ箱テアル、何故カトイフト中ニ何カ入ルカ分ラヌテサウイフ箱ヲ拵ヘテ何ノ役ニ立ツカ、コレハ私ハ實ニ無駄ナ手數ヲシテ居ルト思フ、經濟的のニモ能率のニモ實ニ無駄ナ時間ヲ掛ケテ箱屋サンカ拵ヘテ居ルト思ツテ居ル、即チ既製荷造箱ハ商品カアツテ、サウシテ之ヲ如何ニシテ保護スヘキカ、之ヲ安全ニ到達セシムヘキカトイフコトヲ考慮スル所カラ箱ヲ拵ヘルノニ、先ツ箱ヲ拵ヘテ置イテ其箱ニ商品ヲ詰メヤウトイフコトヲ考ヘルノハ全然意味ヲ成サナイノテコサイマス、商品カアツテソレニ適應スル所ノ包裝荷造ヲ考ヘルノカ當り前、箱ヲ拵ヘテ置イテ其處ニ持ツテ

行ツテ商品ヲ托シテ、向フニ安全ニ届ケヤウトイフコトハ實際不埒ナ考ヘテ、優良商品ヲ遇スル道テナイ、優良商品
 カアツテ、之ヲ如何ニシテ其優良ノ價値ヲ發揮セシムルカトイフコトヲ考慮スルノテナケレハ甚タオカシイト私ハ考
 ヘル、是ニ於テ私ハ既製荷造箱ハ無價値テアルトイフ論ナノテコサイマス、併シ私カ斯ウ申シマシテモ箱屋サンニハ
 別ニ又浮フ所カアリマスソレハ或ル商品ヲ目的地ニ安全ニ送り届ケルトイフトキニ、此既製荷造箱ヲ使ツテモ完全テ
 アルトイフコトヲ科學的ニ證明セラレタル時ニ初メテ荷造箱トシテ用ヒラルルノ時テアリマス、此觀念ヲ一般ノ箱屋
 サンモ商店ノ優良商品製作者モ持ツテ戴キタイ、テ現在ノ箱屋サンノ營業振ヲ見マス、メリヤス工場或ハ其他ノ商
 店カラ箱ヲ五十個拵ヘテ呉レト言フ注文カ來ルト板ヲ切ツテ**ボンボン**拵ヘテ持ツテ行ク、果シテ此中ニ如何ナル商品
 カトレタケ入ルカトウカトイフコトモコ存シナクシテ、唯口錢ヲ貰ヘハヨイトイフノテ機械的ニ釘ヲ叩イテ居ル、出
 來上ツタモノハ決シテ精神カ籠ツテ居ラヌ受取ル方モソレテヨイト信シ偶像ノヤウナ物ヲ受取ツテ大切ナ品物ヲ詰メ
 テ送り出スカラ、其結果ハ途中ニ於テ破損ニナリ亂荷ニナツテ、完全ニ先方ニ達スルコトカ出來ナイ、コレカ若シ包
 裝荷造人ノ觀念カアツタナラハ、此荷箱ニハ何々カ入ツテ何處々々ニ行ク、タカラ何分ノ板ヲ使ツテ、此處ニ棧ヲ打
 チ、此處ニ何ノ釘ヲ打ち、鐵ノ錠ヲ打テト箱屋ニ命スル、其時ニ於テ初メテ叩イテ居ル、箱屋サンハ偶像ノ箱屋サンテ
 ナクシテ、私ノ申シマシタ精神ノ籠ツタ完全ナル荷造箱ヲ拵ヘル人テナケレハナラヌ、サウスルト箱屋サンモ決シテ
 無意味テナク有意義ノ箱屋サンニナリマス、所テ今日ノ箱屋サンカ或ル工場ナリ商店カラ幾ラカノ數丈ケ十才ハカリ
 ノ箱ヲ拵ヘテ呉レト言ウ注文ヲ受ケタ時ニ、直ク引受ケナイテ、サウイフ荷箱ハ眞ツ平御斷リ申シマス、トウカ内容
 商品ヲオ示シテ願ヒタイ、到着先ヲオ示シテ願ヒタイ、如何ナル運送機關ニ之ヲ托スルカヲオ知ラセテ願ヒタイと言
 フテ、今私カ申シマシタ所ノ色々ナ條件ヲ綜合シテ、爰ニ知識アル荷造技師カ指導シテ作ツタ荷造箱テアルナラハ充

分其内容品ヲ詰メ目的地ニ安全ニ到着セシメ得ルコトハ明テアリカカル事柄ヲ實行スル箱屋サンナラ唯ノ箱屋サン
 テハナイ、理想的ノ荷造箱製造人テアリマス、テアリマスカラオ互ニ包裝荷造ノ觀念カアツテ、注文スル人モ箱ヲ拵
 ヘル方モ是非私ハ双方共ニ此觀念ヲ持ツテ戴キタイト思フノテアリマス。

然ラハトウシテコノ無意味ナ既製荷造箱ヲ廢スルコトカ出來ルヤトイフト、所謂荷造箱ノ材料ヲ安價ニ供給スルコ
 ト以外ニ既製ノ箱ヲ根本的ニ無クスルコトハ出來ナイト思フ、何トナレハ既製ノ箱ハ安イ、ソレヨリモ猶ホ安イ材料
 ヲ供給スルコトニナレハ商人ハ總テ自分ノ庭ニ於テ内容品ノ知レタ、目的地ノ知レタ荷造箱ヲ製造シ得ルコトニナリ
 マスカラ、態々既製荷造箱ヲ注文スル必要ハナイ、其結果ハ既製荷造箱所謂箱屋サンノ職業ヲ我々カ取上ケテシマフ
 コトニナル、私ノ議論カラ申シマス、大阪ナリ東京ナリニ何干軒トアリマス所ノ既製荷造箱屋サンカ職ヲ失フコト
 ニナル、トウカオ前ハソソコトヲ言ハナイテ呉レトイフコトヲ申込マレルカモ知レマセヌ、私ハ其時ニ所謂ソレヲ
 打ツテ一丸トシテ一ツノ製箱會社若クハ製箱ノ組合ヲ作ラルルヤウニオ獎メシタイ其時コソ荷箱屋個人個人カ自分ノ
 家ヲ拵テ拵ヘルコトヲ止メテ、一ツノ**ユニオン**ヲ作ツテ、其處テ安イ材料ノ供給ヲ受ケテ、注文ヲ引受ケ前ニ申述ヘ
 タ私ノ理想トスル所ニ從ツテ作ラレタナラハ、箱屋個人個人カ店テヤルヨリモヨリ以上ノ收益カ舉ルタラウト思フ、
 ソレカラ箱屋サンノ庭ヲ一ツノ工場トスル別ニ一ヶ處ニマトメテモヨイ其工場カ市内ニ何干軒モアルトイフコトニ
 シタナラハソレコソ私ハ箱屋サンヲ救済スル道タラウト考ヘマス。

終リニ臨ミマシテ之迄私ノ申上ケタ所ニ依ツテ包裝荷造人ニ對スル一ツノ觀念ヲ申上ケタイ、コレハ觀念論トモ申
 スヘキモノテ、私ハ包裝荷造ヲ致シマスルニハ包裝荷造ノ根本觀念トイフモノカ第一ニ必要テアルト思フ、觀念ナシ
 ニ出來上ツタ所ノ包裝荷造ハ所謂偶像ニ等シイ、精神ノ籠ツタモノテナイト如何ニ形式カ整フテ居テモ唯形骸ニ過キ

スノテアツテ、例ハ先程モ申上ケタヤウニ一本ノ釘テモ一枚ノ板切テモ内容品ト到着地カ分ラヌニ撰擇シタモノハ荷造箱ノ眞價カ現ハレナイトイフ觀念ヲ持ツト同時ニ他方面ニ於テハ包裝ト荷造トヲ分ケテ考ヘナケレハナラヌト云フコトモ一考ヲ要スル次第デアリマス、所テ包裝ノ觀念ヲ申シマスルト有リト凡ユル物ハ包裝ニ依ツテ律セラレテ居ルモノテアルト言ヒ得ルノデアリマス例ハ此ノ商工獎勵館ノ大講堂モ一ノ包裝テアル、コツブニ水ヲ注イテモコツブハ一ツノ包裝ナル、我々カ雨ノ降ル時ニ傘ヲサシマスカ、之モ一ツノ包裝テアルトイフヤウニ萬物カ總テ包裝ニ依ツテ律セラレテ居ル、ソコテ萬人カ生ヲ宇宙ニ享有スル以上ハ包裝ニ對シテハ特ニ考慮シナケレハナラヌ事トナルノデアツテ、而モ商店、運送業者、貿易業者トイフモノハ就中特ニ此包裝トイフ問題ニ就テ殊更ニ考慮ヲ其上ニ拂ハナケレハナラヌ、普通十拂フ注意ナラハ二十拂ハネハナラヌモノテアルトイフコトヲ皆様ニ申上ケテ置キタイノテゴサイマス、ソレテ包裝トイフモノニハ工場包裝モアリ、商店包裝モアル、勿論家庭包裝モアル、家庭ニ於キマシテ主婦カ衣類ヲ縫フコトモ包裝ノ一ツデアリ、主婦カ荷造人タトイフ意味ニ於テ家庭ニ於テ小包ヲ作ルノモ勿論包裝デアル、家庭モ商店モ工場モ通シテ、有リト凡ユル此世界ニ住ツテ居ル我々ハ包裝トイフ觀念ヲ寸刻モ頭カラ去ルコトカ出来ナイモノテアルトイフコトヲ此機會ニ於テ皆様方ニ力強ク申上ケテ置キタイト思ヒマス。

尙手鉤使用禁止問題モ殘ツテ居リマスカ、大分時間モ迫ツテ居リ、後ニハ多數ノ講師方カラ有益ナル御話モコサイマスノテ私ノハ抽象論デアリマスカ、私共カ日頃包裝荷造協會ノ一人トシテヤツテ居リマス際ニ考ヘ付イテ居リマス問題ニ就テ、茲ニ皆様ノ御清聽ヲ煩シタヤウナ次第テコサイマス、私ノ講演ハコレテ終リト致シマス。

輸出貿易ト荷造法

商工獎勵館次長 早 崎 龜 壽

輸出貿易ノ荷造法

輸出貿易ト荷造法



府立東京商工獎勵館次長 早崎龜壽

私ハ本當ノ専門テナイノテ、極メテ簡單ニ申上ケテ見タイト思ヒマス。始終私カ荷造法ヲ頭ノ中ニ呼ヒ起シマス事實ハ、海外貿易カラ起ツテ來マス。上海ヲ初メ海峽植民地テモ蘭領印度テモ又アメリカノ方面テモ、イツテモ苦情カ起ツテ來ル。色々貿易上ニ於ケル條件ノ改善ヲシナケレハナラヌコトカ多々アリマス。本日皆サント御話合ヲシテ見タイト思ヒマスノハ、荷造法ノコトデアリマス。此荷造法ノコトテ一番議論ノヤカマシカツタノハ、大正七八年カラ九年ノ歐洲戰爭テ海外貿易ノ盛ナ時ニ非常ニ苦情カ出テ來タ。其苦情ニ顧ミテ十二年ノ春ニ荷造包裝展覽會ヲ開キマシタ。東京テハソレカ始メテ、大阪ハモット早カツタノデアリマス。其ノ節ハ鐵道省ノ澤井サン、大阪商船ノ岩尾サン、商工省ノ技師ノ荻田サン、サウイフ方ニ御講演ヲ請ヒマシタ、其時分ノ事情ヲ顧ミマスト昨今ハ稍良イト思フ。海外ノ苦情モ不平モ稍減リマシタ、其反映トシテ此處ニ出テ居リマス出品物ヲ見マシテモ、要部要部ノ角々ニハ荷造法ニ注意カ加ヘラルルヤウニナツタコトハ確テス。デアリマスカラ皆サンカ疾ニ御承知ニナツテ居ルコトデアラウト考ヘマス。ソレテハモウ苦情ハナイカ、ナカナカサウテナイ、今テモアル。極クヒツクルメタコトヲ申スノデアリマス。今ノ所テ苦情カ起ツテ來マスノハ、内容品カ壞レテ居ル。是等ノ苦情ハ可ナリ度々私達ノ耳ニ這入ツテ來ル。亦荷造ノ不完全カラ起ルノデアリマス。内容ノ拔取カ多イ。ソレハ倉庫ノ中ニ置イタ時トカ、向フニ陸揚

ナスル際ニトカ、色々ノ場合ニ起ルノテアル。荷造カ粗雑ナ爲メニ自然、ソフイフ惡イ事ヲ仕易ク、ソフイフ誘惑ヲ起ス事ニナルノテアル。或ハ荷造ニ、アマリ金ヲ懸ケルト、費用カ過大ニナル、商品ノ價格カ高クナルトイフ心配モアラウカ、荷造ノ粗雑ナ爲メニ蒙ル如上ノ損害、ソノ爲メノ荷受拒絶、亦保險會社ノ差別待遇ノ事モ考ヘナケレハナラヌノテアル。殊ニ貿易ノ關係カライフト、爲替ノ關係カラ、日本品カ比較的高イ位地ヲ保ツ時ニハ、向フノ商人ハ輸入カ、ナカナカ仕難イ、出來得ルナラハ、値引ヲシテクレトイフ注文モ、強チ無理モナイノテアル。ソナ時ニハ出來得ルタケ商品ノ値ヲ安くシテヤラナケレハナラヌノテアルカ、荷造ノ爲メニ高イ保險ヤ商品ノ破損ヤ荷受拒絶ヤラテ受ケテハ、商業ノ戦ニ勝味カナイノテアル。縦シ、破損ハ相當ニアルカ、マアマア、受ケ取ツテ置カウカト、向フノ荷受人カ我慢ヲシテモ、ソレハ、決シテ當方ノ輸出者カ安神シ得ヘキ事態テハナイ。第一荷ヲ送ツテ、荷爲替ノ割引サヘ受ケレハ、ソレテ、モウ取引ノ終結ヲ見タトイフヤウナ考ヘ方カ間違ツテキル。商業取引ハ、ソナ簡單ナモノチヤナイ筈テアル。荷受人カ更ラニ小賣ニ出シテ、ソレカ消費者ノ手ニ渡ルマテ、輸出業者ハ重大ナ關係ヲ有ツテキルノテアル。早イ話カ、先ニ送ツタ商品カ一割破損シタ爲メニ、何ニモ關係ノ無ツタ後ノ商品ノコストニ影響ヲ及ス事ハ、スクニ考ヘラレ、亦可ナリアル事タト思フ。注意ヲ加ヘタ上ニ起ツタナラハ忍ビモシマセウカ、不注意ニ起ルコトハ全ク之ヲ避クヘキ義務カアル。生産者カ直接ニ送ラルル場合テモ、問屋カ向フニ輸出サルル場合ヲ考ヘテ見マシテモ、失張荷造カ完全テアルヤウニ、アラユル方面カラ智識ヲ御集メニナツテ、サウシテ荷造ヲ成ルヘク安クスル、安イトイフテモ單ニ板ヲ薄クスルトカ或ハ打ツヘキ棧ヲ省クトカ、或ハ包裝紙ヲ安イモノニスルトカイフトテナクシテ、節スヘキハ節スルハヨイカ、完全ニ而モソレカ低廉ニツクヤウニ計畫ヲ立テテ行カナケレハナラヌ。

是ハ戰時中モヨクアツタカ、昨今モ折々アリマスカ、例ヘハ麥酒ノヤウナモノカ四十八本箱詰ニナツテ居ル、ヒトイノハ十三本位壞レテ居ル、元ハ一本壞レタノカ穴カ明イテ、アツチコツチニ動ク爲メニ四十八分ノ十三トイフノカ破損シタノテアル、是ハ一寸小サクナイ殊ニ印度ノ方ニ出ス荷物ハ一印度トイフ所ハ取引ノ上ニ付テ現物ヲ渡ス時ニ、減法苦情ヲ付ケル。一切合切苦情ヲ付ケナイヤウニシテ送ルヤウニ氣ヲ付ケテ居テモ、見本ヨリ違フトイツテ理窟タイフ、其外商工省ノ調ニ出テ居ツタカ、南洋ノ方ニ磁器鐵器カ、七八百萬圓モ這入ツテ居ルサウテスカ、コツチカラ向ニ出ス時ニハ磁器鐵器ヲ包ムニ氣ヲ付ケテモ、始終角摺カアル、ソレカラ硝子ナトハスカシ包裝ノ方カヨイトイフコトカ、事實ノ上カラ證明サレテ居ル。其他綿布、是ハ東京ハ澤山ハ出マセヌカ、東京カ間接ニ小言ヲ受ケル。ソレハ大キナ汚染カアルトイツテ苦情ヲ聞クコトカ多イ、申上ケルト數限リアリマセヌカ、要スルニ實際取引ヲスル側カラ考ヘテ荷造ノ不完全ナ爲メニ損害ヲ來シタ場合ハ妙カラヌ。ソレカ延イテ我貿易ノ發展ニ原因スルコトニナル。ソコテ是ハ大シテムツカシイモノテハナイト私共ハ考ヘマスノテ、御互ニ注意ヲシ合フヤウニ御勸メシタイノテアリマス。

進ムテハ私カ申上ケルマテモナク、段々商工省ノ方テ御計畫サウテコサイマスカ、一定ノ箱ニ一定ノ重サヲ容レテ、サウシテ或ハ衝突試験ヲシテ見ルトイフヤウナコト、アメリカテハ極メテ簡單ナ機械テ完全ナ設備ヲシテ、大キイシリクターノ間テ、其處ニ三角ノ眞直ノ棒カアル、其箱ヲモーターテ廻ス、サウシテ箱ノ中ニ包裝ヲ容レル。ソレニハ目方ヲ變ヘ、厚サヲ變ヘ、又縦横ノ位置ヲ變ヘテ見ルトイフヤウナコトヲスルトイフ報告モ出テ居リマスシ、ソレハ初ハ政府テヤツタノカ、後ニハ協會テ經營スル。遂ニハ其協會カ發達シテ荷造用ノ材料ヲ販賣スル者カアルトイフコトニナツテ居リマス。既ニ大阪ノ方ニハ荷造協會カ出來テ居ル、東京ニモ大正十二年ニ荷造包裝協會トイフモノヲ

作ツタ、ソレカ大正十二年ノ震災ノ爲メニ事業カ中止サレテ居ル。是ハ商工省ノ方テモ御希望テアラウト思フカ、東京ノ方テモ直接間接荷モ商業ニ關係スル方テ、荷造ニ關係サレヌ方ハ少モナイ。乃チ一致協力シテ協會テモ再興シ澤山ナ時間モカケス餘リ金モ掛ケナイヤウニ、研究設備ヲシテ貰フヤウニ商工省ニ願フヤウ致シタイモノテス。サウシテ諸君ノ如キ實際家ノ中カラ非常ニ重量ノアル物ハトウスルトカ、此位ノ目方ノ物ハ幾ラニスルトイフヤウナコトヲ研究シ、或ハ釘ノコトテアルトカ、或ハ將來繩掛ノ包裝ハ全ク止メテシマフトカ否トカ、例ヘハ此處ノ一番下ノ陳列所ニ薬ノ包裝カアル、是ハ日本獨得ノ荷造法テアルト思フカ、非常ニ美術化シテ居ル、是ハ實際丹誠ヲシタノタラウカ、薬ヲ使ツテ荷造ヲスルトイフコトハ外國テハ眞似カ出来ヌ、私ハソレヲ獎勵スル譯テハナイカ、日本國有ノ材料トシテアアイフ薬モアルカラ之ヲ應用シテ行クノニハトウスレハヨイカトイフヤウナ極ク定ツタ目的ヲ立テテヤルト、其研究ノ結果ハ直ク報告ニ出サレル、前ニ申シマシタ綿布類ナトノ汚染ノ恐、麥酒壘ナトノ穴ノ明キマスノハキチント釘ヲ打チ帶金ヲカケルトイフヤウナコトヲ考ヘルコトカ必要テアルト思フ、其時ニ繩ノ必要モアラウト思フ、併シ諸君モ獨力テ御研究ノ出来ナイノモ無理ハナイカ、大ナモノナラデパートメントカ出来テ居ルカラ御研究カ出来マセウカ、一般的ニハ御互ニ商工省ナトニ施設ヲ促進スルヤウニ御願ヒシテ餘リニ經費ヲ高メナイ範圍ニ於テ、材料モ出来ルタケノ節約ヲ行ツテ、荷造ニ一層改良ヲ加ヘナケレハナラヌト思フ、トウソ其意味合テ展覽會ヲ御覽ヲ願ヒマスト同時ニ皆サンモ將來御盡力ヲ願ヒタヒ、此前ノ時ニハ私ノ方ノ獎勵館カラスツカリ品物ヲ御出シ下スツタノヲ印刷シテ差上ケタコトカアリマスカ、斯ウイフコトハ一回ヤ二回テハイケナイ、三四回ト重ネマセヌト皆サンノ注意モ記憶モ薄ラキマスカラ尙後ニ續イテ考究ヲ致シタイト思ヒマス。

實ハ荷造法ナトニ少シモ經驗ノナイ、貿易界ノコトニモ經驗ノナイ、或ハ鐵道ノ事務ニ關係シタコトノナイ私テア

リマスカ、只是非共諸君カ安クテモウ少シヨイ荷造ヲシテ頂キタイ、サウシマセヌト貿易ノ上ニ於テ始終苦情カ絶ヘナイ、若クハ値段ヲ高メル種ニナルカラ、皆サント協力シテ改良ヲ致シタイ、斯ウイフコトテアリマス、此次ニハ此道ニ御經驗ノアル御抱負ヲ持ツテ御出ニナル方ノ御講演モアリマスカラ私ハ只希望ヲ申上ケテ置クニ止メマス。

鐵道運送貨物ノ荷造ニ就テ

鐵道事務官 澤 井 元 之

鐵道運送貨物ノ荷造ニ就テ

鐵道事務官 澤 井 元 之

私ハ只今寺尾サンカラ御紹介ヲ頂キマシタ鐵道省ノ澤井ト申ス者テコサイマス、此度商工省テモツテ輸出品荷造改善講演會ヲ催スカラ鐵道省カラモ出テ何か話シタラヨカラウトイフコトテ荻田サンカ御出下サイマシタ、輸出品ノ包裝改善ニ關スル講演會ニ於テ鐵道ノ荷造ニ就テ御話スルコトハ實ハ如何カト存シマシタカ、先年畜產品ノ共進會ヲ見ニ出マシタ時ニ其内ニ紙カコサイマシタ、畜產品ノ出品ニ紙ハオカシイト思ヒマシタカ、畜產品中ニハ羊モアルカ、紙ハ羊ノ好物タカラ縁ノナイトイフコトモナイトイフコトテアリマシタ、サウ致シマスレハ此輸出品ノ包裝ニ關スル講演會ニ鐵道ノ荷造ノ事テ御話スルコトモ因縁カナイコトモナイト、斯ウコチツケ理窟ヲ付ケマシテ今日出マシタ、モウ己ニ先程カラ寺尾サン岩尾サン早崎サンカラ色々有益ナル御講演カコサイマシテ、モウ時間モ大分立チマシタカラ私ハ極ク簡單ニ二三ノ事ヲ申上ケマシテ此席ヲ下ラウト存シマス。

貨物ノ荷造ハ前ニ寺尾サンカラ御話ノコサイマシタ通り地理的關係ヲ考慮スルコトヲ要シマス、或ハ濕度カ異ルトカ、或ハ氣溫カ異ルトカイフコト、又輸送距離カ非常ニ長ク、海ヲ踰ヘ陸ニ涉ルトイフヤウナ時ニハ輸送ノ方法モ色々ト異ルノテコサイマスカラ、荷造モソレニ應シテ餘程鄭重ニ致サナケレハナラナイノテコサイマスカ、鐵道運送ノ場合ノ荷造ハ輸出品ノ荷造ニ比フレハ餘程簡單テ宜シイノテコサイマス、然ルニ實際ヲ見マスルト餘程此頃ハ良クナ

ツテ參ツタヤウテコサイマスカ、尙荷造ノ宜シクナイモノカ餘程澤山アル、是ハ色々皆サンノ採算上ノ御都合モコサイマセウ、又一ツニハ、鐵道開通以前ニ於テハ人ノ肩ニ依ルトカ或ハ馬ノ脊ニ依ルトカイフヤウナ方法ニ依ツテ、サウ堅固ナ荷造ヲ要シナカツタ、其時代ノ習慣カ殘ツテ居ツテ今日モ尙荷造カ惡イノカト考ヘマス。統計ヲ見マスト、日本ノ鐵道、其內國有鐵道以外テ運送シテ居ル所ノ貨物數量ハ僅テコサイマスカラ除クトシテ、國有鐵道テ扱ツテ居ルソレカ一ケ年ニ七千三百萬噸、一日平均丁度二十萬噸位ノ物ヲ取扱ツテ居ル、此貨物ノ中ニハ荷造ヲ要シナイ物カ大分アル、例ヘハ石炭テアルトカ、或ハ木材テアルトカイフヤウナ荷造ヲ要シナイ物カ約六割ヲ占メテ居ル、殘ノ約四割弱ノ物カ荷造ヲ要スル種類ノ物デアリマス、此鐵道ノ運送ノ方法ハ御案内カモ知リマセヌカ、大體少量ノ貨物ヲ取扱フ小口扱トイフノト、一車以上纏マツタ貨物ヲ取扱フ貸切扱トイフノト其他特種扱トイフノトカコサイマスカ、其內小口扱トイフ方カ最モ荷造ノ堅牢ヲ要スルモノデアリマス。貸切扱ノ方ハ貨車ニ積ムテ發驛カラ著驛マテ、今日テハ四國テコサイマシテモ九州、北海道テコサイマシテモ貨車積ノ儘目的驛マテ運ハレルノテコサイマスカラ、隨テ是ハ荷造カ左程堅牢テナクテモ宜シイ、小口扱トイフ方ハ色々少量ノ貨物ヲ取合ハシテ緩急車トイフ車トカ、或ハ普通ノ車トカニ積合セ運ヒマシテ、尙途中テ積換ヘタリ何カ致シマスカラ破損或ハ減量等ノ事故ヲ生シ易イ、其小口扱ノ內ノ約二割トイフモノハ荷造カ惡イ、一ケ年ノ鐵道貨物事故ノ發生件數ヲ見マスト七萬六千件コサイマス、其內荷造ニ關係ヲ有ツテ居ル事故、若シ荷造カ堅牢テアツタラ事故ヲ生セヌカ或ハ輕減シ得ララウト思フノカ四萬五千件、即チ一日平均百二十件約總事故件數ノ六割トイフモノカ荷造ニ關係ヲ有ツテ居リマス。是等ノ事故ノ爲メニ鐵道省カ仕拂ツテ居ル賠償ノ金額ハ一ケ年ニ二十五萬圓テコサイマス、是ハ鐵道カ運送上ノ全般ノ責任ヲ負フモノニ對スル賠償金額テコサイマシテ、其外ニ荷造カ不良テアツテモ鐵道ハ其荷造不完全ニ由ツテ生スル所ノ損害ニ對

シテハ賠償ノ責任ヲ負ハヌトイフ特約ヲ致シマシテ取扱ヲ致ス物カアル、是ハ破損ヲスルトカ減少ヲシテモ賠償ヲ仕拂ハヌ爲荷主カラ申出ラレマセヌノテ、統計ノ徵スヘキモノカコサイマセヌカラ、確テコサイマセヌカ、是カ百萬圓ノ損害カ毎年醸サレテ居ルト見ラレル、又此外ニ鐵道カ色々荷造不完全ノ爲メニ損害ヲ蒙ツテ居ル事實カアル、近イ例ハ東京附近ノ方ハマタ御記憶ニナツテ居ルト思ヒマス、一二年前田端ノ驛ノ構内テ水素瓦斯カ爆發致シマシテ取扱人カ即死ヲ致シマスルシ、同時ニ火災ヲ起シテ貨物庫ヲ燒キマシタ、ソレカ爲メニ荷主ノ方々ニモ大變ナ御迷惑ヲ與ヘタノテコサイマス、ソレハ一ツハ鐵道ノ取扱ニ從事シテ居ル者カ注意ノ足りナカツタカラテモコサイマセウカ、後テ調ヘテ見マシタラ、壓縮瓦斯類ノ容器テアルボンブキャン(爆彈形鐵罐)ハ定期検査ヲ怠ツテ居テ、古疵ノアルモノヲ使用シテアツタ尙完全ナル梓箱或ハ普通ノ箱ノ中ニ納メテナケレハナラヌコトニナツテ居リマスカ、ソレカ不完全テアツタ爲メニ中ノ鐵罐カ抜ケ出シテ地ニ落チテスパークヲ發シタ其殺那水素瓦斯カ爆發シタコトカ判リマシタ。此頃秋刀魚カ澤山獲レマス時節ニナリマシタカ、秋刀魚ノ荷造カ不完全ノ爲メ秋刀魚ノ油カ隅カラポタポタレールノ上ニ垂レマストイフト車輪カ滑リマス爲メニ常磐地方ナトテハ列車カ完全ニ運轉スルコトカ出來ナイトイフ事故ヲ醸スコトカコサイマス。サウイフコトテ荷造不完全ノ爲メニ鐵道カ損害ヲ蒙ツタコトモコサイマスカ、是ハ色々荷主ノ方々ノ採算上ノ御都合モコサイマセウカ、トウカ改善シテ頂キタイト思ヒマス。

ソレテハ鐵道テハ荷造其他ニ付テトウイフコトヲ要求シ又取締ルコトニナツテ居リマスカトイフト、鐵道運輸規定トイフ規則カアリマス、之ハ鐵道營業法ノ委任命令テ御座イマスカ、其ノ第九十條ニ「荷送人ハ貨物ノ性質ニ依リ運送中ノ減量又ハ毀損ヲ防クニ必要ナル注意ヲ爲スヘシ」トイフコトカ規定サレテ居リマス、又貨物運送規則第十五條ニ於テ「貨物ノ荷造及容器ハ法令ノ規定ニ依ルノ外貨物ノ性質、形狀、重量及運送距離、積換同數等ニ應シ取扱ニ適

スル様完全ナラシムヘキモノトス」斯ウ規定シテアリマス、法令ノ規定ニ依リマスモノハ火藥類ニ付イテハ火藥類取縮法並ニ其附屬法令、火藥類鐵道運送規程トイフヤウナモノカコサイマシテ、之ニ荷造法カ規定サレテ居リマス、ソレカラ壓縮瓦斯及液化瓦斯、是等ニ對シテハ其取縮法ヲ作ツテ居リマス、其外屍體、貴重品、猛獸、熊、猪ト虎ナトノ人ニ危害ヲ與フルル惧アル猛獸ノ如キハ鐵道運輸規程ニ依テ取縮リテ致シテ居リマス、是等ノ法令ノ規程ニ依ルノ外ハ二三危險品、爆發、發火性ヲ有ツテ居ル物、或ハ引火性ノ非常ニ強イ物等ニ對シテ二三鐵道カ包裝ヲ明示シテ居ル外ハ、貨物ノ性質、形狀、重量トイフヤウナ條件ニ應シテ適當ナ荷造ヲシテ頂キタイ、斯ウイフコトニ規定シテアルノテアリマス。是ハモウ少シ具體的ノ規定ヲ設ケテ皆サンニソレニ準據シテ頂ク方カ宜シイノテコサイマスルカ、曾テ數年前ニモ荷造ノ標準ヲ定メヤウト思ヒマシテ我々カ研究致シタコトカコサイマス、然ルニ荷造ノ現狀ヲ見ルト、私共カ是ナラハ鐵道カ安心シテ運送上ノ責任全般ヲ引受ケテ御取扱カ出來ルトイフ程度ノ荷造標準ト荷造ノ現狀トハ實ニ其差カ甚シイ、到底今其標準規定ヲ設ケテ實施シヤウト致シマシテモ必スヤ支障カ起ツテ實行不可能ニナルタラウト考ヘマシテ、暫ク是ハ發布ヲ見合セテ、先以テ荷主ノ方々ノ荷造ニ對スル御研究ヲ願ヒ、又鐵道モ色々ト機會アル毎ニ罷出マシテ皆様ト御話ヲスルコトニ依ツテ荷造改善ノ機運ヲ促シテ、適當ノ時機ニ之カ規定ヲ致シタイト斯ウイフ考ニ依ツテ只今マテ荷造規定トイフモノハ設ケテ居リマセヌ、但シ今申シマシタ危險品、爆發發火性ノ貨物或ハ引火性ノ強イ所ノ貨物ノ如キハ運送中爆發發火等ノ事故ヲ生シマシタ時ハ、其損害ハ貨物自體ニ止マラス、ソレト積合ハシテ居ル所ノ他ノ貨物ニモ損害ヲ與フルノミナラス、或ハ貴重ナル人命ニ危害ヲ及ホスヤウナコトニ立至リマスノテ、危險品ニ對シテハ今日ハ完全ナル荷造ヲシタルモノテナケレハ鐵道ハ取扱ヲ御斷リスルコトニナツテ居ル、其他ノ貨物ニ對シテハ適當ナル荷造ヲシテ頂クノテアルカ、若シ事情ソレヲ強ユルコトカ出來ナイ場合ニハ、損害カ生

シテモ鐵道ハ賠償ノ責ヲ負ハナイトイフ特約條件ヲ附ケテ御扱ヒスルコトニ只今ハナツテ居ル。

然ラハ鐵道ノ要求スル荷造ハトノ程度ノ荷造ヲ要求スルカ、ソレニ付テ少シク申上ケタイノテアリマス、此荷造ハ先程寺尾サンカラモ御話カコサイマシタ、又岩尾サンカラモ御話カコサイマシタカ、全ク其貨物ソレソレ其種類、其性質ニ應シテ各ソレニ適應スル所ノ荷造ヲ要シ、又途中ノ如何、運送方法ノ如何ニ由ツテソレニ適スル荷造ヲ要シ、距離ノ如何モ考ヘ、季節ノ如何モ、形態ノ如何モ考ヘナケレハナラヌ、ソレ等ヲ考ヘテ十分ナル荷造ヲ致サナケレハナラヌ、併シ色々損益計算ノ御考慮モナサレナケレハナラヌ、荷造カ安クテサウシテ成ルヘク荷造ニ要スル所ノ重量トカ容積カ輕クテ小サクテ、而モ内容ヲ保護スルニ十分ナモノテナケレハナラヌ、斯ウイフ色々ナ條件モ起ルノテアリマス、テコサイマスカラ是ハナカナカムツカシイコトテコサイマスカ、大體ニ於テ申シマスレハ、荷造ノ形態トシテハ正方形ヨリモ長方形ニ荷造ヲナスツタ方カ、取扱上大變都合カ宜シイ、サウシテ箱物ナトニハ手掛ケヲ造ツテ頂ク、若シ手掛ケヲ造ルコトカ出來ナケレハ繩掛ケヲシテ頂ク、是ハ積卸ニ從事スル所ノ従業員カ手掛ケカナイトイフトツイ粗忽シテ取落スヤウナコトカ起リマスノテ之ヲシテ頂キタイノテコサイマス、又是カナイトイフトツイ手鉤ヲ以テ引掛ケル爲、箱ノ中ナトニ遠慮ナク手鉤ヲ打込ムトイフコトヲ致シカネヌ、是モ鐵道省ナトテハ特ニ注意シテ取縮ツテ居ルカ、トウモ手鉤ヲ全然禁スルトイフコトハ今日事實ニ於テ不可能ナル、之ヲ禁シテシマヘハ荷物ノ取扱能率カ六七割モ減スル、獨リ日本ノミナラス何處ノ國テモ手鉤ハ公然若クハ暗黙ノ中ニ使用ヲ許シテ居ルヤウナ現狀テコサイマス、尤モ總テカ機械裝置ニ依テ積卸ヲ行フトイフ時代カ參リマシタナラハイサ知ラス、今尙労働者ノ肩ヲ借りナケレハナラヌ時ニ當ツテ手鉤ノ使用ヲ全然禁止スルトイフコトハ、私共ヤカマシク取縮ツテ居リマスケレトモ、鐵道ノ者以外市内ノ小運送ニ從事シテ居ル者テモ必ス多少使フ、是ハ今ノ所事實ニ於テ止ムヲ得ヌコトカト存シ

マ。ソレカラ次ニ一箇ノ重量カ餘リ重キニ失シマス、ツイ取落ストイフ不調法モシマスシ、重サニ堪ヘスシテ抛リ投ケルトイフコトモ致シマスカラ、此荷造一箇ノ重量容積ハ一人テ容易ニ取扱ヒ得ルヲ限度トシナケレハナラヌ、是ニハ日本ノ勞働者ノ力量ヲ考ヘナケレハナラヌ、支那邊ニ參リマス、アチラノ苦力ハ七貫餘アリマス豆糟ヲ七枚モ擔キマスカラ五十貫餘ニモナリマス、ソレカ日本ノ勞働者ハ二枚乃至三枚、十五貫乃至二十二貫ヨリ擔ケマセヌ、一人テ取扱フ重量ハ先ツ十六貫目位カ頃合テアラウカト思ヒマスカラ荷造ハ一人テ持テル程度ノモノ即チナルヘク百斤位ニ止メテ頂キタイ。

次ニ貨車ノ寸法トイフコトヲ考慮ニ置イテ荷造ヲ爲サルコトカ是ハ荷主方ノ利益テアル、合日鐵道省ノ扱ツテ居リマス貨車ノ大部分ハ十五噸車ト十噸車、十五噸車トイフノカ標準貨車トイフコトイフマス、其十五噸車ハ内法ノ寸法ハ高サカ八尺コサイマス、幅カ七尺五寸強、長サカ二十二尺九寸強、ソコテ荷造ヲ爲サル時ニ三尺ノ高サノ荷造ヲ爲サルト、貨車ノ高サカ八尺テアリマスカラ二段積ムテ二尺餘リマス、三尺ノ物ハモウ一箇積上ケルコトハ出來ヌノテアリマス、ソコテ荷造ノ高サヲ二尺乃至二尺五六寸ニスレハ、二尺ナラ四段、二尺六寸ナラ三段ニ積メルコトニナル、斯ウイフ風ニ寸法ヲ考ヘテ積載箇數ノ都合ノヨイヤウニ荷造ヲ爲サルト大變ニ荷主ノ御利益カト考ヘマス。

ソコテ今少シ箇々ノ荷造ニ這入ツテ希望ヲ申上ケテ置キタイト思マス、木箱トイフノハ我國テハ今日最モ多ク使ハレテ居ル所ノ荷造トイフマス、此木箱ニ現在用ヒラレテ居ル材料ノ板ハ大變薄クテ弱イモノカ多イ、併シ是ハ慾タイヘハ際限カナイコトトイフマス、而モ材料ノ如何ニ依ツテ木材トイフモノハ非常ニ強度カ違フ、又同シ木材テモ乾燥ノ程度或ハ木目ノツムテ居ルノ粗イノト、或ハヒビノアルナシ、フシ穴ノアルナシカ

非常ニ強度ニ影響スルノテコサイマス、先ツソレハ大體ヒツクルメテ見テ、普通荷造ニ使ハレルハ杉トカ松トカ樺トカイフ材料トコサイマス、是レ等ノ材料ヲ使ツタモノテアリマシテ、少クモ正四分以上ノ板ヲ使ツテ頂キタイ、尙重量ヲ増スニ從ツテ厚サヲ増シテ百斤以上位ニナリマシタラハトウシテモ正六分以上ノ板ヲ使ツテ貫ハナケレハ十分トハイヘナイト思ヒマス、近頃ベニア板ヲ木箱ノ材料トシテ用フルコトカ流行シテ參リマシタ、此ベニア板ハ大變荷造材料トシテ結構トコサマス、板ハ縦ニハ至テ強イカ、横ニハ割レ易イ、ソコテベニア板ハ普通ノ板ヲ縱横ニ貼リ合ハセマシテ、一方ノ横ノ弱イ所ヲ縦ノ強サテ補ツテ居ル、此ベニア板テ造ツタ木箱トコサイマシタラ是ヨリ或ハ三割位ノ厚サヲ減シテモ十分カト思ハレル、尙荷物カ大キクナツテ參リマス、或ハ隅トカ胴トカニ共棧ヲ打ツ、或ハ額棧ヲ打ツトカイフヤウナ方法ニ依ツテ箱ノ強度ヲ増ス、或ハ帶鐵ヲ以テ縮メ付ケル、或ハ針金ヲ以テ縮付ケルトイフコトヲ以テ強度ヲ増ス方法ヲ購シテ頂キタイ、尙木箱ニ釘付ケテスル技術テアリマス、是カナカナカムツカシイ、此釘付カ悪カツタ時ニハ箱ノ強度ヲ非常ニ減シマス、又中味ノ貨物ニ損傷ヲ與ヘルコトニナリマスカラ釘ハ必ス眞直ニ打込マナケレハナラヌ、而モ其釘ハトウイフ釘テモ宜シイカトイフト、サウハ參ラヌ、大凡箱板ノ厚サノ三倍少クモ二倍半ノ長サノモノヲ御用ヒニナラナイト效果カ薄イヤウテコサイマス、又釘ノ數カ少クテハ十分ニ利キマセヌ、二寸間隔ニ一本位ツツノ割合テ釘ヲ打ツテ頂キタイ、サウシテ尙物ニ依ツテハ前ニ申シマシタ手掛リトナル所ノ繩掛ケヲシテ下サルコトヲ希望スル、尙古箱ヲ用フルコト、是ハ日本ノ如キ森林國テアリマシテモ木材ノ使用量ハ年々増加シテ參リマス、或ハ紙ノ製造ナトニ大變使用サレマスカラ此木材ノ保存カ重要ニナツテ居リマス、此際ニ木箱ヲ再用スルトイフコトハ必要ナコトタラウト思ヒマス、只古箱ハ新箱ト比ヘルト餘程強度ニ於テ劣ルノテコサイマスカラ古箱ヲ用ヒマス時ハ特ニ繩掛ナトヲ十分ニスルコトニ依ツテ補フヨリ外ナイト思ヒマス、新シイ箱ニ對スル繩

掛ヨリモ二倍三倍ノ繩掛ヲシテ其強度ヲ補フヤウニシテ頂キタイト思ヒマス。

尙木箱ナトヲ用ヒラレマス場合ニ中味ノ貨物ト箱トノ間ニ往々空隙カ生シマス、中味ノ容量ノ如何ニ由ツテ空隙カ生シマスカラ、其處ニ適當ナル填充物、古新聞紙テモ何テモ宜シイカラ入レテ中味カ運送中アチコチ顛倒シマシテ爲メニ中味カ損傷スルコトノナイヤウニ十分填充物ヲ施シテ頂キタイ、ソレカラ日本ノ樽トイフ容器ハ誠ニ困ツタ物テ、弱點ノ多イ荷造テアリマス、テコサイマスカラ成ルヘク酒類、魚類ナトヲ送リマスニハ外國ノビヤ樽ノヤウナ樽テアルトカ椗テアルトカイフモノヲ材料トシ、堅固ノモノヲ用ヒテオ賞ヒ申スト宜シイノテコサイマスカ、色々慣習モコサイマセウカラサウイフ譯ニ參ラナケレハ、樽ノ鏡ニハ成ルヘク二本ノ棧ヲ付ケルコトニ依ツテ樽ノ強度ヲ増ストイフ方法ヲ採ツテ頂キタイ、ソレカラブリキ罐、是モ魚油テコサイマストカ、石油テコサイマストモ、アアイフ液體貨物ニ對シテ多ク用ヒラルル所ノ荷造テコサイマスルカ、是モ成ルヘク厚イブリキヲ使用シテ頂キタイ、少クモ一斗強入ノ石油罐ニハバーミンガムノワイヤゲーチ三十番以上ノモノヲ使用シテ、且蠟付ヲ完全ニシテ、尙箱詰ニシテ頂キタイト思ヒマス、其他倭類、吠トカイフモノハ二重ニシテ頂イテ、尙其上ニ完全ニ繩掛ヲシテ頂クコトヲ希望致シマス、大體荷造ニ付キマシテ私共ノ希望致シテ居リマス所ハ其位ノコトテコサイマス。

モウ一ツ附加ヘテ御願ヒ致シタイコトハ荷札テコサイマス、荷札トイフモノハ往々何テモナイヤウニ考ヘラレテ居リマスカ、是カナクナリマシテハ其貨物ノ着驛、荷受人或ハ、荷送人其ノ他ヲ知ルコトカ出來ナクナリマスカラ荷物ノ運送上困難ヲ感スル、荷札ニ就テ今日鐵道規則テハ正百斤以上ノ模造紙或ハ布テアツテ、幅カ二寸、長サ七寸以上ノモノヲ使用シテ頂キタイ、ソレニ付ケル所ノ針金ハバーミンガムワイヤゲーチ二十六番以上ノモノテ七寸以上ノ長サノモノヲ付ケテ頂キタイトイフコトニナツテ居リマス、此荷札ノ脱落シタ爲メニ荷受人カ分ラナクナリ遂ニ貨

物ヲ不達ニ終ラシムルコトカ生スル、荷札カ完全ニ付イテ居ツタナラハ荷主ノ不明ノ事故ナトハ生シナイノテアリマス。

希望シマスコトハ大體以上ノコトテコサイマス、大變時間モ取りマシテコサイマスカラ此位ニ止メテ置キマスカ、荷造ノ改善トイフコトハ獨リ其貨物又ハ荷主ノ御利益ナルノミナラス、國民經濟上ノ重要ナル問題テコサイマスカラトウカ十分御研究下サイマシテ、荷造ノ改善ノ機運ヲ促スコトヲ偏ニ希望シテ置キマス、甚タ今日ハ不用意テコサイマシテ、纏マツタコトモ申上ケス、長ラクノ間御清聽ヲ煩ハシマシタコトヲ憾謝致シマス、併セテ此機會ニ今日ノ御主催ノ商工省ノ御方カスウイフ話ヲ致ス機會ヲ御與ヘ下スツタコトヲ御禮ヲ申上ケマス。

輸出品包裝上ノ必要事項

商工技師 荻田才之助

輸出品包裝上ノ必要事項

商工技師 荻田 才之助

私ハ荻田テコサイマス、是カラ暫ク御清聴ヲ煩ハシマス。

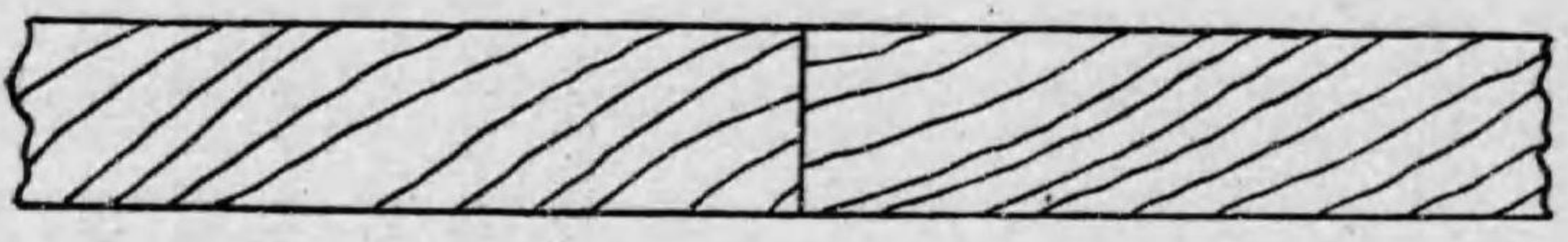
本來包裝ハ、其見方ニ依リマシテ之ヲ色々ニ分ケルコトカ出來ルト思ヒマス。併シ私ハ先ツ之ヲ内地市場向商品ノ包裝ト、海外市場向商品ノ包裝即チ輸出品ノ包裝トノ二ツニ大別シテオ話致シタイト思ヒマス。ソレハ如何ナル譯カト申シマスト、同シ國內ニ輸送スル貨物ノ包裝ト、距離モ遠ク、氣候モ異リ、加之國情等モ夫々異ル所ノ海外ニ輸送スル貨物ノ包裝トニハ、自然其處ニ區別カナケレハナラヌカラテアリマス。トコロカ此區別ハ、往々ニシテ混同セラレ、爲メニ悲シムヘキ結果ヲ惹起スルコトカ尠カラヌノテアリマス。尤モ斯ル混同ハ單リ我國ニ於テ行ハルル斗リテナク、米國ナトニ於テモ同様ノ混同カ行ハルルト見ヘマシテ、**エキスポート**、**パツキング**ノ著者ナトモ、此種混同ヲ以テ同國輸出貿易上ノ遺憾事ナリト指摘シテ居ル次第デアリマス。併シ何レニ致シテモ、斯ル混同ハ全ク一種ノ誤リタル觀念ヨリ發生スルモノデアリマシテ、是ハ是非共避ケネハナラヌコトト考ヘラルルノテアリマス。

而シテ只今申シマシタ二種ノ包裝ノ内、内地市場向商品ノ包裝ニ付キマシテハ此處テハ申上ケヌコトト致シ、商工省ニ置キマシテ主トシテ其改善ヲ希望スル輸出品ノ包裝ニ付イテ聊カ所感ヲ述ヘタイト思ヒマス。

先ツ輸出品ノ包裝上必要ナル事項ヲ列舉致シマスト、

- (一) 内容品ノ保護ヲ十分ニ爲スヘキ事。
 - (二) 運搬上ノ取扱ヲ便利ナラシムヘキ事。
 - (三) 重量ノ軽減並ニ容積ノ縮小ヲ圖ルヘキ事。
 - (四) 包装費ノ低廉方ヲ研究スヘキ事。
 - (五) 包装ノ統一ヲ期スヘキ事。
 - (六) 包装上ノ記載事項ニ注意スヘキ事。
 - (七) 仕向國ノ規定ニ抵觸セサルヘキ事。
 - (八) 税關ノ通過ヲ簡易ナラシムヘキ事。
 - (九) 包装ト關稅トノ關係ヲ心得ヘキ事。
 - (十) 外觀ノ美麗並ニ填充物ノ清潔ヲ旨トスヘキ事。
- 等テアリマシテ、此等ニ就テ詳細ニ述ヘマスト、相當時間ヲ要スルノテアリマスカ、既ニ時間モ大分經過致シテ居ルコトモアリマスカラ、今回ハ單ニ其ノ外廓タケヲ述フルコトニ致シ度イト思ヒマス。
- サテ、只今列舉致シマシタ各種ノ事項ノ内、最重要ナノハ、
- (一) 内容品ノ保護ヲ十分ニ爲スヘキ事 テアリマシテ、本來ナラハ包装ノ種類別ニ申サネハナラヌノテアリマスカ、茲ニハ單ニ其一例トシテ、包装中最モ多ク利用セラルル箱包装ニ就テ略述致シマスト、先ツ箱板ハ十分ニ乾燥セラレ居ルコトヲ第一條件トシ、次ニソノ接合法ニハ、

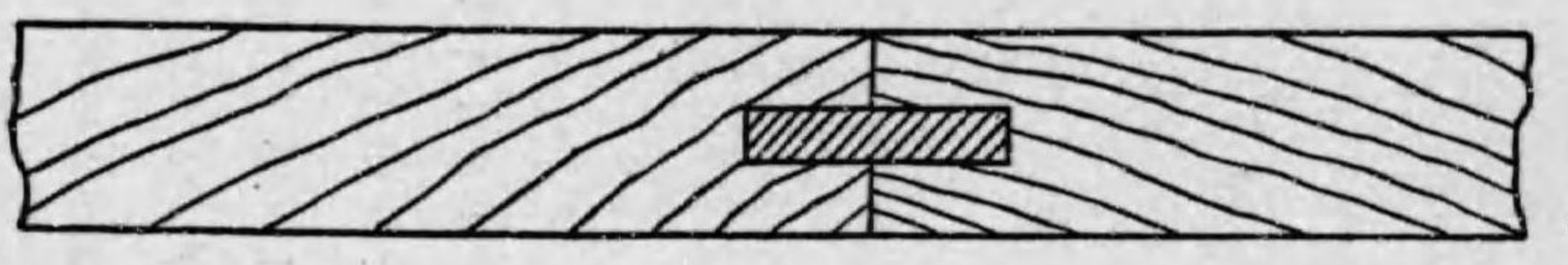
芋繼



竇剗



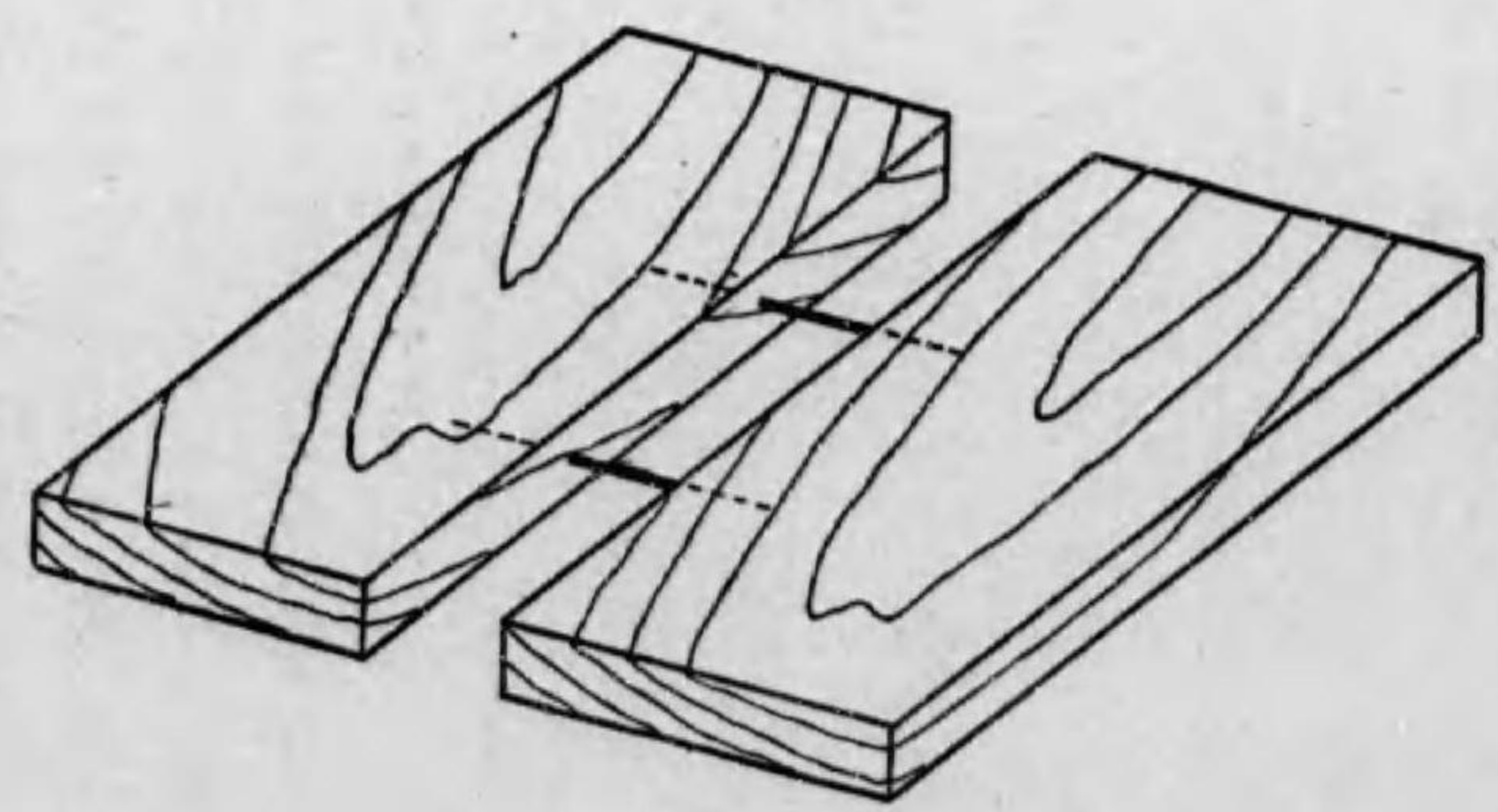
窟核



合缺又は相缺



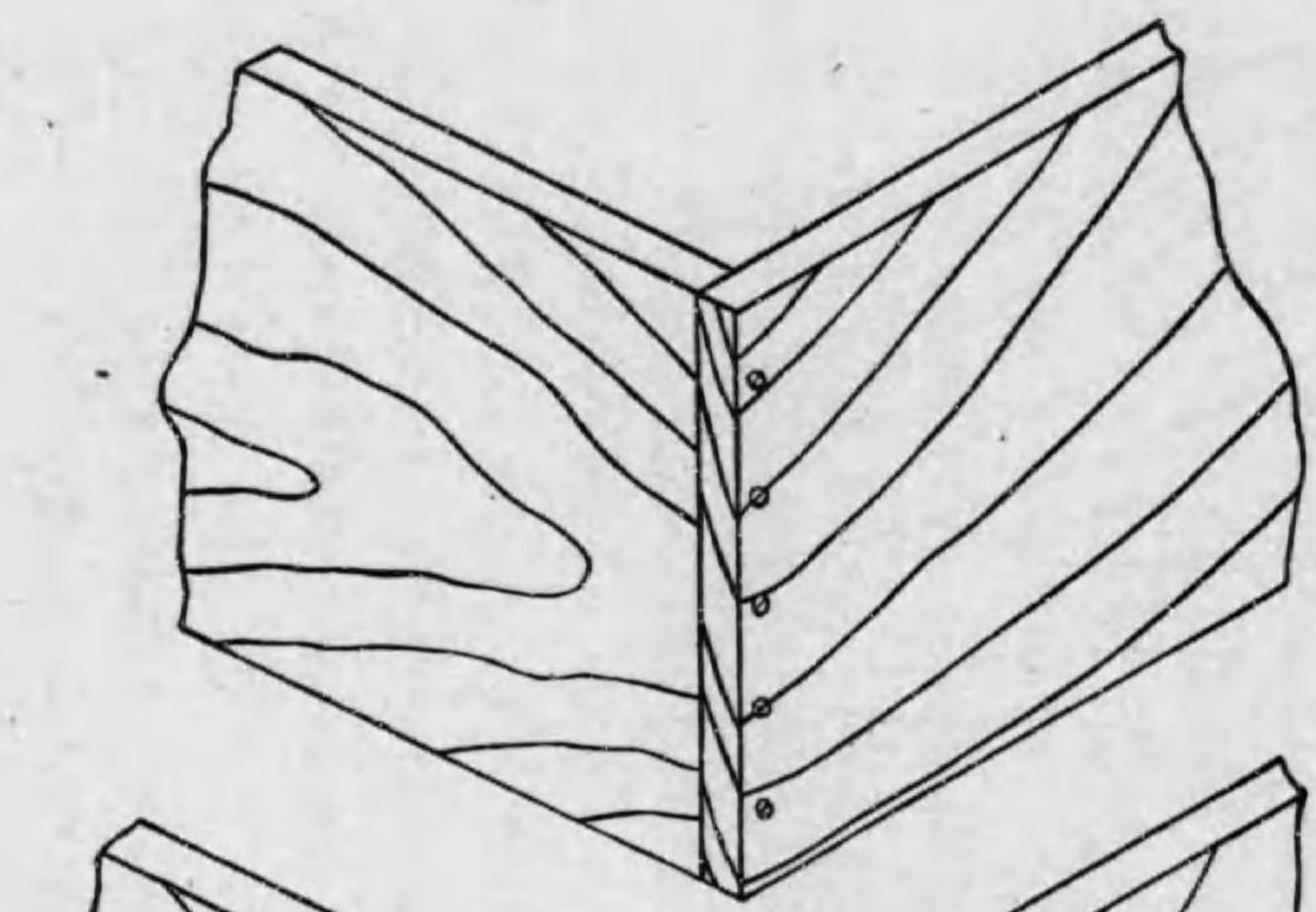
相釘



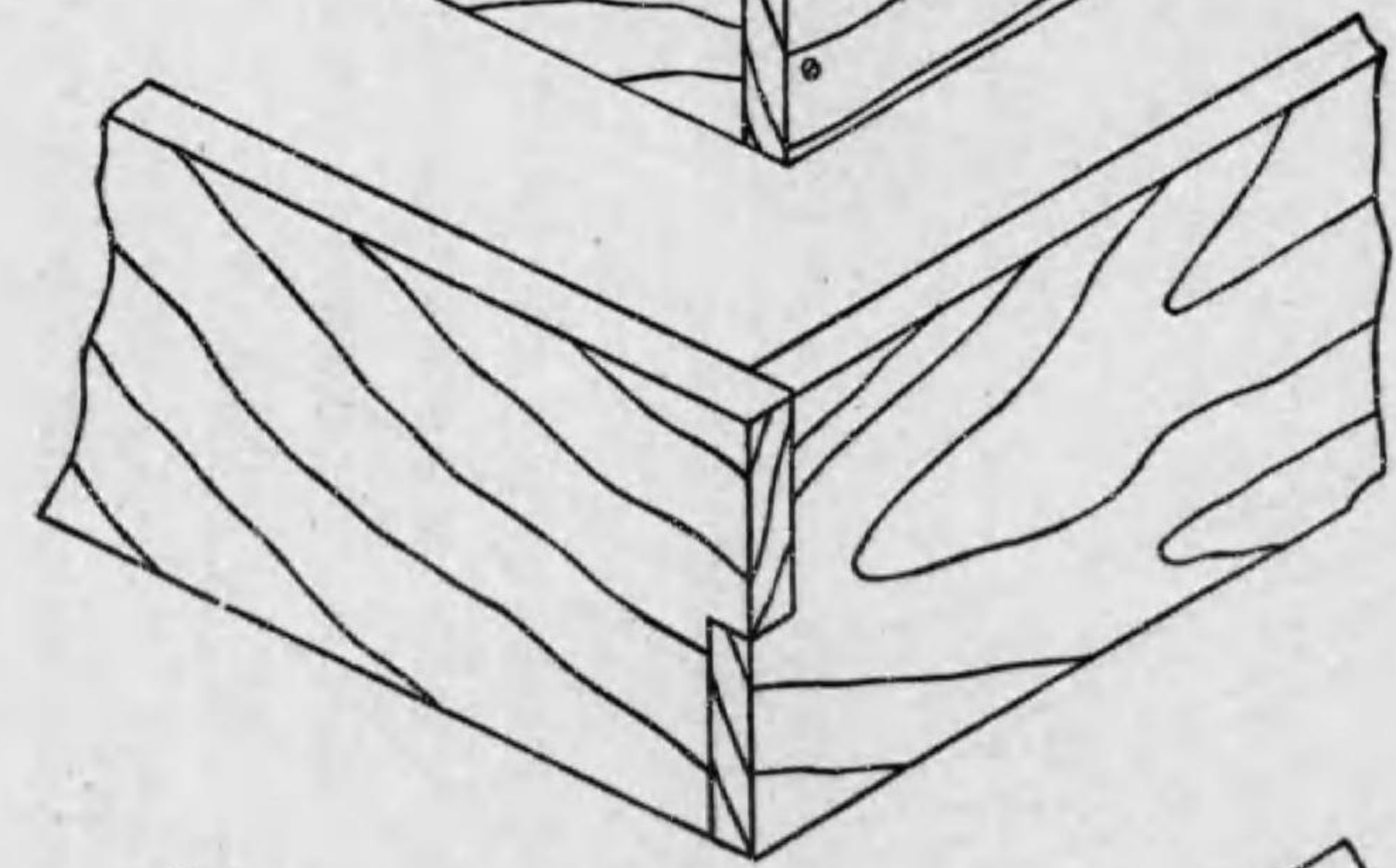
此ノ圖ニ示シマス通り芋織、實、雇核矧、合缺(又ハ相缺)、相釘等ノ種類カアリ、此等ノ内芋織カ最モ弱ク、實矧又ハ雇核ノ最モ強キコトハ、誰カ見マシテモ直チニ了解シ得ラルルノデアリマス。而シテ右ノ内實矧接合法カ輸入品ノ包装箱ニ應用セラレツツアルコトノ尠カラヌ事實ハ、當展覽會ノ參考品ニ就テ御覽ヲ願ヘハ直チニ御了解ニナルコトト信シマス。尤モ當展覽會ニ出品サレテ居リマス輸出品包装箱中ニモ實矧接合法ノ應用セラレテ居ルノヲ數箇拜見致シマスカ、此應用ハ事實ニ於テ餘リ多カラヌコトヲ遺憾ニ感スル次第デアリマス。尙ホ從來ノ接合法ノ外ニ、近來ハ波釘ヲ以テ接合スルコトノ流行シツツアルコトハ、是亦出品物ニ就テ御覽ノコトト存シマス。

次ニ箱板ノ組合法ニモ亦、

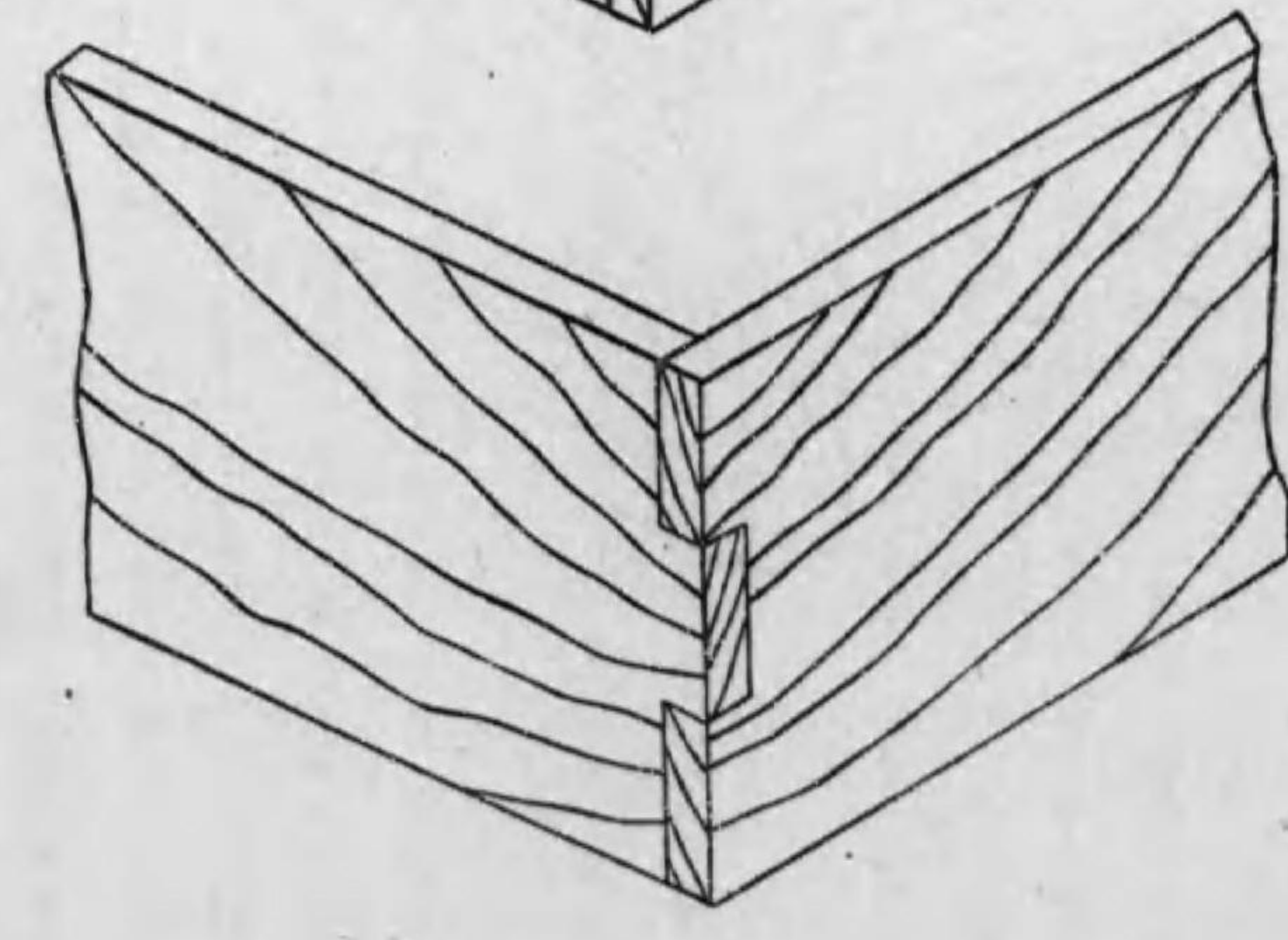
打付柵一名突付



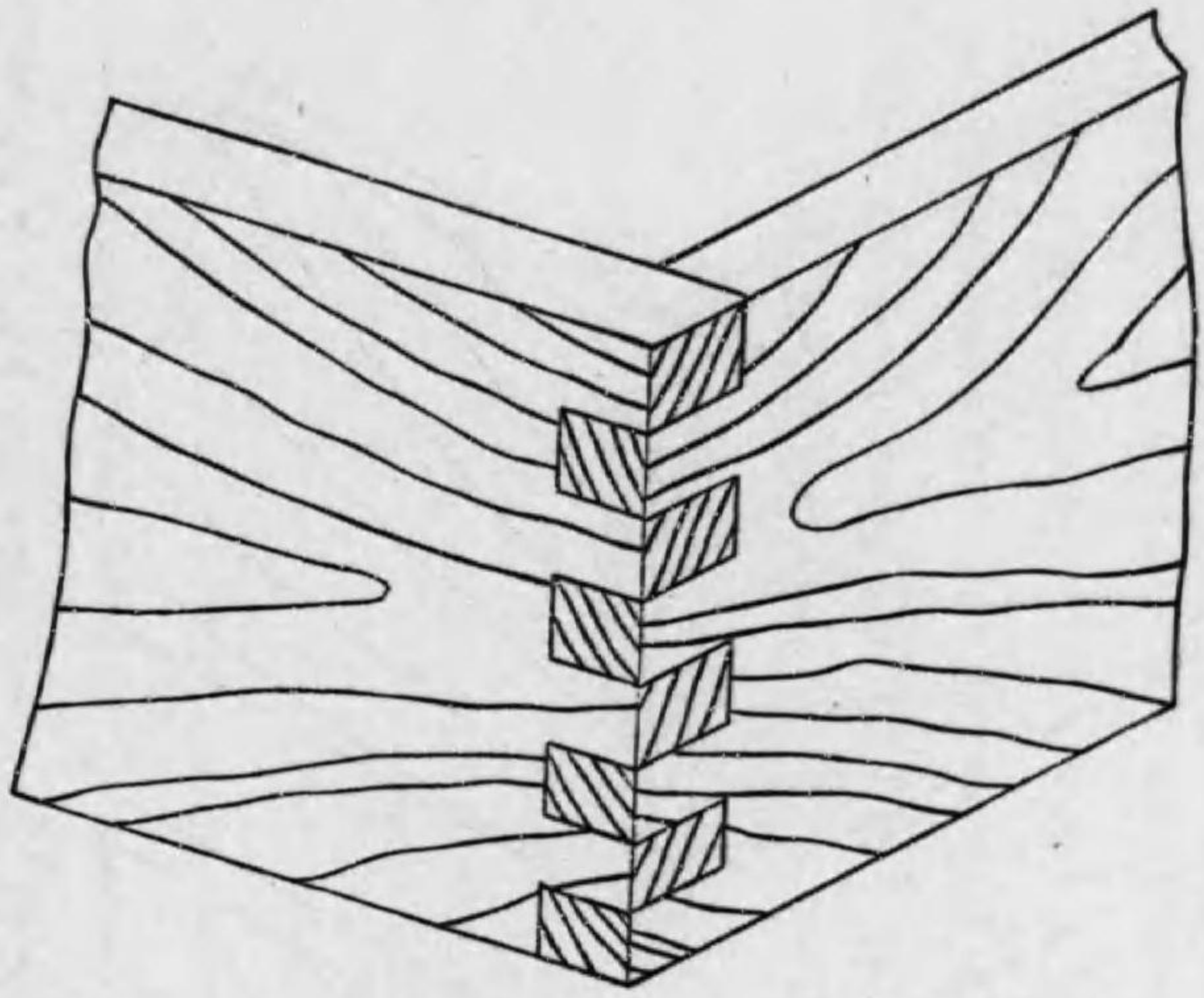
相缺柵一名合缺柵



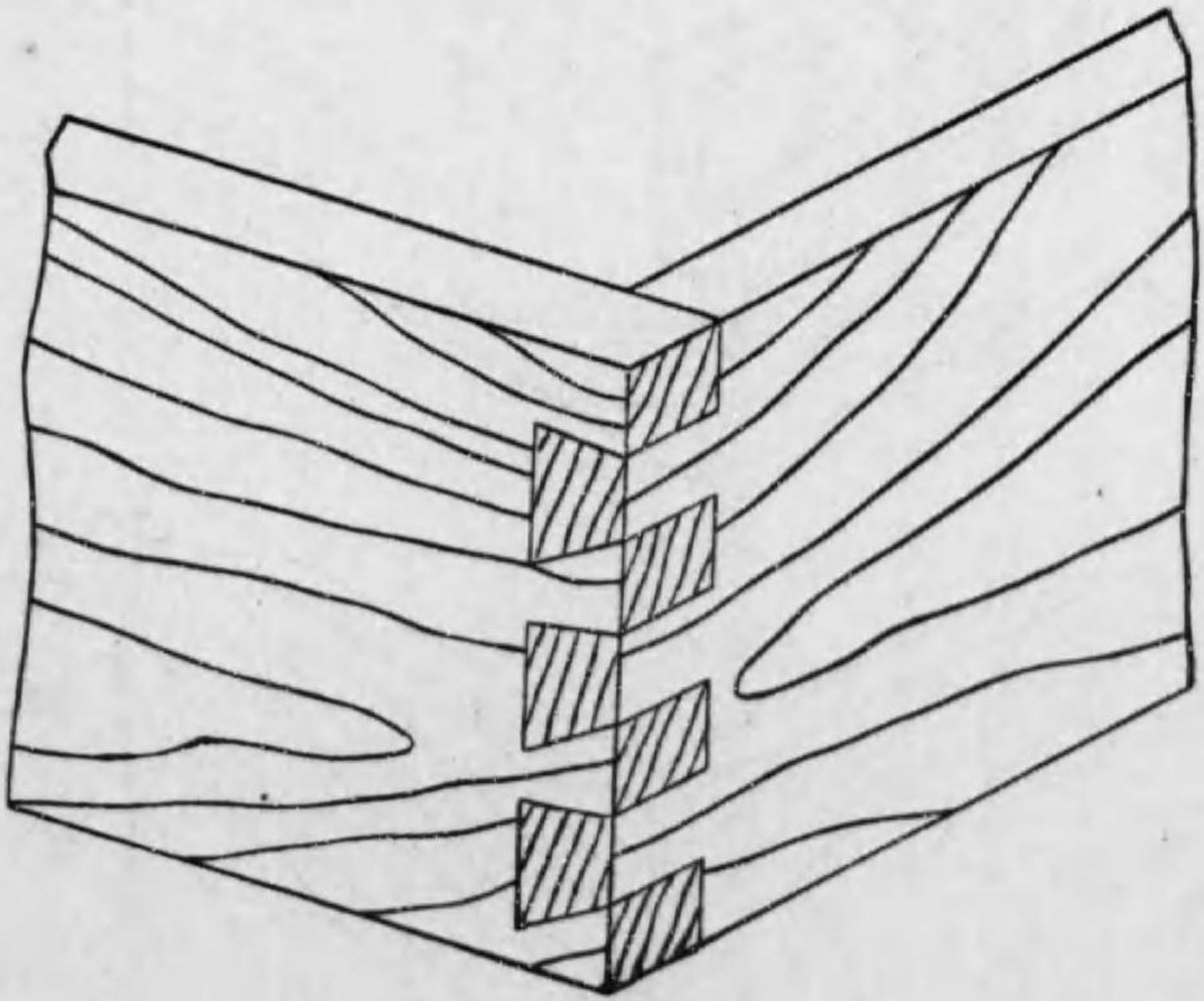
三枚柵



石疊



蟻差



此圖ニ示シマス通り打付柄一名突付ト申シマシテ、二枚ノ板ヲハ切組ムコトナク單ニ突合セテ釘付ケニナスモノヲ始メトシ、相缺柄一名合缺柄ト申シテ、相互ノ板ヲ半々ニ缺キテ組合スモノ、三枚柄ト申シテ一方ノ板ヲ三分ノ一、一方ノ板ヲ三分ノ二缺キテ組合スモノ、石疊ト申シテ外觀石疊模様ニ組合スモノ、サテハ蟻差ト申シテ楔形ニ組合スモノ等存スルノテアリマスカ、此等ノ組合法ハ打付柄ヨリ相缺柄、相缺柄ヨリ三枚柄、三枚柄ヨリ石疊、石疊ヨリ蟻差ト順次其ノ強サヲ増スヘキコトハ、誰シモ直ニ了解シ得ラルルノテアリマス。而シテ吾人カ最モ理想的ナリト思考セラルル此ノ石疊若クハ蟻差組合法カ、輸出品ノ包装箱ニハ未タ應用セラルルコト僅少ナルニ反シ、輸入品ノ包装箱ニ其ノ應用ノ尠カラヌコトハ、是亦當展覽會ニ陳列セラレテ居リマス參考品ニ就テ御了解カ出來ルコト考ヘマス。

尤モ、只今申シマシタ實例接合法テアリマストカ、石疊若クハ蟻差組合法テアリマストカハ、輸出品包装箱ノ何レニモ應用セネハナラヌト申スノテハアリマセヌカ、少クトモ貴重品トカ、盜難ニ罹リ易イ物品トカ、サテハ目方ノ重イ物品等ノ包装箱ニハ出來ルタケ應用セラレムコトヲ希望致ス次第テアリマス。

次ニ、箱ニ用フル釘ニ就テ申シマス、我國ニ於テハ主トシテ丸釘即チ線釘ヲ使用セラレテ居リマスカ、輸入品ノ包装箱ヲ見マスト角釘、平釘、逆目釘、鐫附釘、木螺旋釘等各種ノ釘カ使用セラレテ居リマス上、近年米國ナトテハセメントヲ被セタ釘カ推獎セラレテ居ルトイツタ有様テアリ、尙ホ此等ノ釘ノ打方ニ就キマシテモイロイロト好悪カ存スルノテアリマス。

サテ、斯クシテ出來マシタ箱ニモ亦夫々必要ニ應シマシテ、或ハ木棧ヲ當テマシタリ、或ハ鐵力板ヤ、亞鉛板ヤ、タインプレートナトテ裏張ヲシマシタリ、或ハ木毛ヤ、枯草ヤ、紙屑ナトヲ填充シマシタリシテ商品ヲ納メマシタ上、

更ニ外部ニハ、或ハ帶鐵ヤ、鐵線索等ヲ掛ケマシタリ、或ハアイアンドツグトイツタ鐵片ヲ打付ケマシタリ、或ハ盜難ヲ防ク爲メニ鉛ヤ、蠟ヤ錠ナントヲ用キテ封緘ヲ施シタリスルノテアリマスカ、今申シマシタ木棧ノ當テ方ニモ種々ノ方法ト好惡カアリ、又同シク帶鐵ト申ス中ニモ、其ノ形狀ヲ始メトシ、廣狹、厚薄等イロイロノ種類カ存スルトイツタ有様ナノテアリマス。

而シテ、前述ノ各種ノ材料ヤ、材料ノ適用方法ヤハ、孰レモ内容品ノ如何、重量ノ如何、容積ノ如何、サテハ仕向地ノ如何等ニ因リマシテ、夫々適不適カ存スルノテアリマスカ、此等ニ關シマシテハ、先刻早崎次長モ申サレマシタ通り米國ウイスコンシン州マジソンノ國立林業試驗所ノ包裝試驗部ニ於テ精密ナル試驗カ行ハレマシタ結果、幾何ノ重量若クハ容積ノ箱ニハ、幾何ノ厚サノ板ヤ、幾何ノ厚サ若クハ廣サノ帶鐵ヤ、サテハ幾何ノ長サノ釘カ必要テアルトカ、羨マシイ程詳細ナ報告書カ公表セラレ、而シテ此等ノ調査研究ハ、我輸出品ノ包裝上ニモ好參考タルヘシト思考セラレマスノテ、右報告書ハ目下商工省テ翻譯中テアリマスカラ、遠カラス皆様ノ御參考ニ供シ得ルコトト考ヘマス。尙ホ我國ノ林業試驗場ニ置カレマシテモ、木材ト釘トノ關係其ノ他ニ就キマシテ有益ナル御研究カ行ハレ、其ノ一部カ當展覽會ニ出品セラレテ居リマスカラ、何卒御熟覽ヲ希望致シマス。次ニ、

(二) 運搬上ノ取扱ヲ便利ナラシムル事 ニ就テ申シマス、輸出品ノ主要輸送機關タル船舶ナトニハ、隨分重ク且ツ大ナル貨物ニテモ積載セラレ、且ツ之レカ積卸ニハ孰レモ起重機カ利用サルノテアリマスカラ、貨物ノ輕重大小等ハ問題テナカラウトオ考ヘニナルカモ知レマセヌカ、併シ船積ヘノ積卸テアリマストカ、或ハ倉庫ヘノ入出テアリマストカ、或ハ奥地ノ運送テアリマストカ、人力ニ依ラナケレハナラヌ場合モ尠カラヌノテアリマスカラ、例ヘハ機械類ノ如ク何ウシテモ或程度以上ニ分解ノ出來ナイモノハ別ト致シ、左モナキモノハ、出來得ル丈ケ人力ヲ以テ

取扱ヒ得ル程度ノ重量若クハ容積ニ包裝スル必要カ存スル儀ト思考セラルルノテアリマス。尙ホ只今澤井鐵道事務官モオ話ニナリマシタ通り、眞四角ナ箱ヨリモ長方形ノ箱ノ方カ取扱上便利テアルトセラレテ居リマスカラ、此等ノ點モ御一考ヲ煩ハシ度イト考ヘマス。因ニ當展覽會ノ參考品中ニモ見受ケマス通り、例ヘハ陶磁器、硝子、鐵鍋等ノ歐洲ヨリノ輸入品ノ包裝ニ大キナ樽ノ利用セラレテアリマスノハ、本來樽ナルモノハ、箱ニ比較シマスト概シテ彈力ニ富ム關係上、他物ト烈シク接觸シマシタ場合ニ置キマシテモ、其ノ衝動ヲ内容品ニ傳フルコト比較的少キ爲メニモ因リマシヤウカ、一ツハコロコロ轉カシ得ル關係上、相當ニ重且ツ大ナルモノテアリマシテモ、取扱上非常ニ便利ナ爲メテモアルトノコトテアリマス。次ニ、

(三) 重量ノ輕減並ニ容積ノ縮小ヲ圖ルヘキ事 ニ就テ申シマス、内地間ノ運賃テアリマスト左迄モアリマセヌカ、海外就中遠國ヘノ運賃トナリマス、仲々ニ高率テアリマスコトハ申上クル迄モナイコトテアリマシテ、從ツテ若シ輸送貨物ノ重量並ニ容積ニ注意ヲ拂ヘマセヌト、實ニ意外ナル運賃ヲ負擔セネハナラヌノテアリマス。此意味カラ致シマシテ、箱詰ノ必要ナキモノハ之レヲ梱包ニスルトカ致スハ勿論、等シク箱ニ致シマシテカラカ、一本ノ棧ト雖モ忽ニ打ツテハナラヌノテアリマシテ、之カ好一例ト致シマシテ、當展覽會ニ出品セラレテ居リマス輸入チースノ包裝(銀座龜屋商店ノ出品)ト輸出百合根ノ包裝(橫濱植木會社ノ出品)トニ御注意ヲ願ヒ度イト思ヒマス。外テモナク、此等ノ包裝ハ、箱ノ内部四隅ニ棧カ施サレテアルノテアリマスカ、之レハチーストカ百合根トカノ如ク圓形ヲナシタル物品ヲ箱ニ納メマス、箱ノ四隅ニ自然空處カ出來ル。ソノ空處ヲ利用シテ外ニ打ツヘキ棧ヲ内ニ打ツタモノテアリマシテ、ソレ丈ケ容積ノ縮小ヲ爲シ得テ居ルノテアリマス。又我輸出品包裝ノ填充物ト致シマシテ藥ヲ利用セラルルコトカ尠カラヌ様テアリマスカ、此ノ藥ナルモノカ價格カ極メテ低廉ナ代リニ大層場所ヲ塞クトイフ缺點ヲ免

レヌノテアリマス。然ルニ藁ノ代リニ木毛ヲ利用致シマス、其ノ價格カ藁ニ比シテ高クハアリマス、容積ヲ縮小シ得ルトイフ點ニ於テ大ニ得ル所カアルノテアリマス。尙ホ箱ノ兩端ニ施ス棧ノ如キモ、之ヲ必要ト爲ス場合ハ無論別テアリマス、サモナイ場合ニハ、棧ノ代リニ帶鐵ヲ利用致シマス、ソレ丈ケ容積ヲ縮小シ得ル譯テアリマスカラ、其等ノ點ニ就キマシテハ深甚ノ御考慮ヲ希望スル次第テアリマス。次ニ、

(四) 包裝費ノ低廉ヲ研究スヘキ事 ニ就テ申シマス、私カ包裝費ノ低廉ヲ希望スルカラト申シテ、徒ラニ粗惡ナル材料ヲ使用シタリ、必要ナル材料ヤ手間ヲ省イタリシテ其ノ費用ヲ低廉ナラシムル様トノ意味テハ決シテ無イノテアリマシテ、必要以上即チ無駄ニ屬スル材料ヤ手間ハ之ヲ節シ、又機械器具類ノ應用出來マスモノハ之ヲ應用スル等出來得ル範圍内ニ於テ包裝費ノ低廉ヲ圖ラネハナラヌト申スニ過キヌノテアリマス。茲ニ其一例ヲ擧ケテ申シマス、當展覽會ニ名古屋ノ陶磁器組合ヨリ陶磁器ノ舊新二様ノ内装カ出品セラレテ居リマス。前者ハ陶磁器ヲ藁卷トセラレテアルノニ對シ、後者ハ陶磁器ヲ木毛ヲ以テ包ミタル上、段ボール製ノ紙函ニ納メテアルノテアリマス。トコロテ舊式ノ方法即チ藁卷ノ方ハ、其ノ材料カ藁テアリマス爲メニ其ノ價格カ殆ト只モ同様テアリマス代リニ、之カ卷キ方ニハ相當熟練シタル技術ヲ要シマス上、只今モ申シマシタ通り藁テアリマス多分ノ容積ヲ取ルノテアリマス。然ルニ新式ノ方法テアリマス、其ノ材料タル木毛ヤ紙函ハ藁ニ比較シテ高價テアリマス代リニ、之レカ包裝ニハ左迄ノ技術ヲ要スルコトナク、少シ熟練サヘスレハ女子供テモ容易ニ爲シ得ル上、容積ノ縮小ニ於テ得ル處尠カラヌノテアリマシテ、兩者ヲ比較致シマス、舊式ノ方ハ材料カ安價ナル代リニ勞銀ト運賃トニ過分ヲ要スルニ對シ、新式ノ方ハ材料カ比較的高價ナル代リニ勞銀ト運賃トヲ節シ得ルコト尠カラヌノテアリマシテ、結局新式ノ方ハ舊式ノ方ニ比シ、低底ナル費用ヲ以テ而モ體裁モ好ク且ツ破損率モ尠イ完全ナル包裝カ爲シ得ルトイフコトニナリ得ルノ

テアリマスカラ、研究如何ニ依リマシテハ、何品ノ包裝ニ拘ラス從來ニ比シ其ノ包裝費ヲ低減スルト申スコトモ必スシモ不可能テハナカルヘク、而モ此ノ包裝費ノ低減ト申スコトハ、内容品ヲ外國市場ニ廉價ニ提供致ス上ニ於テ非常ニ必要ナルコトト者ヘラルルノテアリマス。次ニ、

(五) 包裝ノ統一ヲ期スヘキ事 ニ就テ申シマス、先刻岩尾講師カ一般品ノ包裝ヲ統一シテ一定ノ規格ヲ設クルトイフコトハ頗ル困難ナルコトアルト申サレマシタカ、其ノ點ニ就キマシテハ私モ同感ナノテアリマス。併シ私カ茲テ申上ケ度イト思フ統一ハ、サウイフ意味ノ統一テハナク、同一品種若クハ其ノ類似品ニ對スル包裝ノ統一トイフ意味ニ御了解ヲ願ヒ度イノテアリマス。尤モ此ノ意味ニ於ケル統一ハ、例ヘハ綿織絲ハ正味四百封度宛ヲ梱包トセラルトカ、小麥粉ハ正味四十九封度宛ヲ袋入トセラルルトカ、乃至煉乳ハ一封度罐四打宛ヲ箱詰ニセラルルトカ、其ノ品種ノ如何ニ依リマシテハ、國際貿易上既ニ殆ト統一セラレテ居ルモノモ尠カラヌノテアリマシテ、斯クノ如ク國際貿易上殆ト一定サレ居ルモノニ就キマシテハ、吾人モ亦其ノ標準ニ從ツテ包裝致スコトハ、便利テモアリ且ツハ必要ナルコトト考ヘラルルノテアリマス。然ルニ若シ、斯ル國際間ノ商慣習ヲ無視シ、各自任意ニ包裝致ストナリマスト、意外ナル結果ヲ惹起セヌトモ限ラヌノテアリマス。茲ニ其一例ヲ申シマス、我國ヨリ上海ニ輸出セラルル綿織絲ハ、正味四百封度ヲ始メト致シ、四百二十封度、四百三十封度、四百四十封度、四百五十封度等區々ニ包裝セラレテ居リ、最初ハ稅關テモ脫稅手段テナイカトノ疑問ヲサヘ抱イタトノコトテアリマス、然シ之レハ決シテ脫稅手段テ行ハルモノテハナク、單ニ商取引上目方ニオマケヲ附ケルトイケ結果ニ外ナラヌノテアリマシテ、其ノ事情ハ稅關官吏ニモ了解セラレタノテアリマスカ、稅關テハ國際間ノ商慣習ニ依ツテ一梱ノ正味四百封度ト一定セラレテ居ルモノヲ、一々檢量スル煩ニ堪ヘヌ關係上、日本ヨリ輸入セラルル綿織絲ニ對シテハ、普通正味四百封度即チ約三

百斤ニ對シ、一樣ニ三百二十斤分ノ關稅ヲ賦課スルコトニシテ居ルトノコトテアリマスカ、之レテハ中ニハ得テスルモノモアル代リニ、損ヲ餘儀ナクセラルルモノモ生スル譯テアリマシテ、出來得ルナラハ目方テマケル所ヲ植段テマケ、以テ國際間ノ商慣習ヲ破ラヌヤウニ致シ度イモノト考ヘラルルノテアリマス。尙ホ國際間ノ商慣習ニ於テ内容量ノ一定シテ居ラヌモノテアリマシテモ、各製造業者又ハ輸出業者ニ置カレマシテ夫々御一定ニナリ、端數タケテ別包裝ニセラルル様ニ致サレマス、包裝費、倉敷料、運賃等ノ算出上並ニ稅關ノ通過上非常ニ便宜ナルヘキ儀ト思考セラルルノテアリマス。次ニ、

(六八) 包装上ノ記載事項ニ注意スヘキ事ニ就テ申シマス、是亦包装上重要ナル事項テアリマシテ、若シ此ノ記載事項ニシテ不十分ナルカ如キコトアリト致シマス、或ハ輸送上ニ於テ、或ハ稅關通過上ニ於テ、其ノ他幾多ノ支障アルハ勿論、甚シキニ至リマテハ、目的地ニ到着セサルコトスラ存スルノテアリマス。而シテ此ノ記載事項及其ノ附記方ニ就キマシテハ、多少様式ヲ異ニシタルモノモ無論アリマス、私共カ見マシテモ最モ模範的ト考ヘラレ、且ツ事實ニ於テ各國間ニ最モ多ク使用セラレツツアル様式ノ一例ヲオ目ニ掛ケマス、



#10

LONDON

Gross 200 Lbs

Tare 50 Lbs

Net 150 Lbs

Measurement 2'x1'-5"x9"

Made in Japan

茲ニ掲ケマシタ通りテアリマス。而シテ單リ此ノ様式ニ止マラス、記載事項中ノ最モ重要ナノハ記號及番號テアリマシテ、此ノ記號及番號ナルモノハ人ナラハ其ノ姓名ニモ相當スル程ノ重要ナルモノナリテアリマス。即チ貨物ノ受渡ヲ始メトシ、税關ニ於ケル検査ノ指定、サテハ盜難又ハ損傷等ニ對スル船會社又ハ保險會社トノ立會等、凡ソ貨物ニ對スル一般事項ノ目標トナルモノナリテアリマスカラ、船積證券ヲ始メトシ、庫入證券、保險證書、税關ヘノ輸出入申告書並ニ同免狀等ニハ、孰レモ之レカ記入ヲ必要條件(但シバラ積貨物若クハ記號及番號ヲ附記シ得サル貨物ニ就テハ此ノ限リテハアリマセヌ)ト致シ、從ツテ包裝上ニ置キマシテモ、先ツ記號ヲハ最上位ニ、而モ出來ル丈鮮明ニ且ツ大キク記シ、次テ番號ヲハ其ノ側ニ稍小サク附記スルノテアリマス。尤モ此ノ番號ノ方ハ、例ヘハ袋入小麥粉ノ如ク内容量ノ一定シタルモノ若クハ一箇限リノ包裝ニ對シテハ敢テ之レカ必要ヲ認メヌノテアリマスカ、サモナキ限リ之レカ附記ハ必要ナリテアリマス。因ニ、記號ハ只今モ申シマシタ通り、船積證券、税關ヘノ申告書、庫入證券等ニ一々ベンチ以テ記入セラルル場合カ多イ關係上、出來得ル限リ簡單明瞭タルヲ要スルモノタルニ拘ラス、我輸出貨物ノ包裝上ニハ、往々ニシテ例ヘハ象トカ蝶トカ草花トカ内容品ノ商標ヲ其ノ儘記號トセラレタルモノカ存スル爲メ、證券其ノ他ヘノ記入上著シキ不便ヲ感スルトノ批難ヲ耳ニシタルコトカアリマスカ、無理カラヌ儀ト思考セラルルノテアリマス。

次ニ重要ナノハ到着地名テアリマシテ、之レハ時トシテ記號ノ上部ニ記載セラルル場合モナイテハアリマセヌカ、其ノ大部分ハ記號ノ真下ニ記載セラルルヲ常ト致シテ居リマス。而シテ此ノ到着地ハ概ネ貿易港テアリ、假令貿易港テナクトモ到着地名ニハ經由貿易港ヲ併記(例ヘハ……… Via London ト申シタ様ニ)セラルル慣習テアリマスカラ、包裝上ニ記載セラルル到着地名ヲハ一名**ポートマーク**ト稱セラルル次第テアリマスカ、兎ニ角貨物ノ輸送ハ到着地カ目

標テアリマスカラ、之モ相當大キク且ツ鮮明ニ記載スル必要カ存スルノテアリマス。

次ニ必要ナノハ重量及容積テアリマシテ、税關ノ課稅率若クハ船車ノ運賃率等カ重量ニ依ル貨物ニ對シテハ其ノ重量、又船車ノ運賃率若クハ倉庫ノ敷料等カ容積ニ依ル貨物ニ對シテハ其ノ容積ヲ記載シ置ク必要アルコトハ申スマテモナイコトテアリマシテ、若シ之レカ記載セラレテ居ラヌト致シマス、税關、船會社、倉庫等ニ於テ一々之レカ査定ヲ行ハネハナラス、爲メニ手續上遲滞ヲ免レヌカラテアリマス。尙ホ此等重量及容積ノ記載場所ハ、時トシテ異例ハアリマスカ、概ネ到着地名即チ**ポートマーク**ノ下位トセラレテ居ルノテアリマス。

次ニ生産國名ハ、仕向國ノ如何ニ依リマシテハ之レカ必要ヲ認メヌノテアリマスカ、併シ英領印度、濠洲、米國等ニ於テハ之レニ對スル規定カ極メテ嚴重テアリマスカラ、此等ノ諸國向貨物ノ包裝上ニハ之レカ記載ヲ忘レテハナラヌノテアリマシテ、記載場處ハ最下位カヨイト考ヘマス。

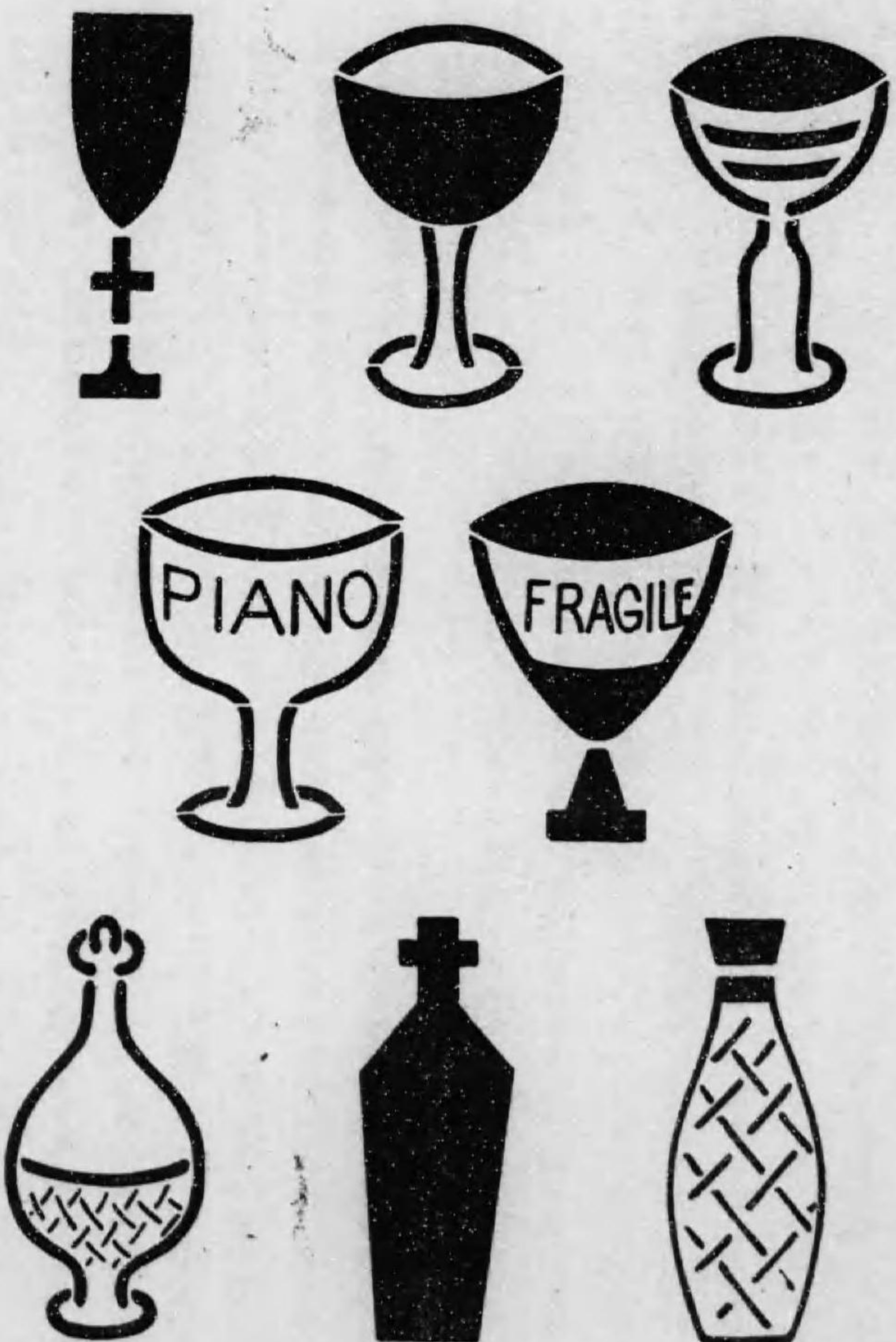
尙ホ記載事項中ノ一トシテ注意書即チ**コーションマーク**ス(Caution Marks)ニ就テ申シマス、之レハ爆發質、燃燒質、損傷質又ハ破壊質等ノ貨物ニ對シ、特ニ取扱上ノ注意ヲ喚起センカ爲メニ其ノ包裝上ニ附記セラルルモノテアリマシテ、是ニハ一種ノ標語ヲ使用スルモノ、一種ノ畫ヲ使用スルモノ及標語ト畫トヲ併用スルモノトノ三種アリ、其ノ内標語ヲ使用スルコトハ、我國ニ於テモ古クヨリ行ハレ、例ヘハ「清物用心」、「破物用心」、「天地無用」等ノ著名ナル標語ノアリマスコトハ皆様御承知ノ通りテアリマスカ、歐米諸國ニ於テモ此種ノ標語ニ乏シカラヌノテアリマシテ、茲ニ其ノ數箇ノ例ヲ掲ケマス、

Keep dry (清物用心)

Glass care (破物用心)

Handle with care 又ハ With care (取扱注意)
 This side up (此方ヲ上ニ)
 Do not turn-over (天地無用)
 Keep away from boiler (汽罐ヲ離シテ積ムヘシ)
 Keep out of the sun (日光ニ曝露スヘカラス)
 Open in dark place (暗室ニ於テ開クヘシ)
 Do not drop (墜落無用)

等テアリマス。次ニ畫ノ方ハ主トシテ破損シ易キ物品ノ包装上ニ用キラルルノテアリマシテ、ソレニハ



此處ニ掲ケマシタ通り、孰レモ硝子製ノ器ヲ畫クコトニナツテ居ルノテアリマスカ、サリトテ硝子製品ノ包装上ノミ畫ク譯テハナク、總テノ破損品ノ包装上ニ畫カルルノテアリマシテ、其等ノ破損品ニ對シテハ硝子器ニ對スルト同様鄭重ニ取扱フヘシトノ意味カラ起ツタモノタサウテアリマス。尙ホ畫ト標語ト併用スル例ト致シマシテハ、硝子器ヲ畫クト共ニ Glass care トカ Glass with care トカノ標語ヲモ記載スルノテアリマス。而シテ以上ノ内標語テアリマス。折角記載セラレテアリマシテモ、文字ヲ解シナイ人夫ナトハ無論ノコト、假令文字ヲ解スル者テアリマシテモ、他國語テ書イテアリマス場合ニハ、何等效ヲ奏セヌコトカアリマスノニ反シ、畫ノ方テアリマス。文字ヲ解シナイ波止場人夫ナトテアリマシテモ、見覺エ聞覺エテ斯ル畫ノ書イテアルノハ破損品テアルナトイフコトカ直チニ了解セラルル譯テアリマスカラ、假令標語ヲ記載スル場合テアリマシテモ、同時ニ畫ヲモカイテ置クコトカ最モ安全ナル方法ト考ヘラルルノテアリマス。

尙ホ、包装上ニ記載スルモノテアリマセヌカ、包装ニ關係シテ記載セラルヘキモノニ包装目録ト貨物明細書トカアリ、是ハ共ニ重要ナルモノテアリマスカラ、序ナカラ申シマス。包装目録ノ方ハ、箱ナリ樽ナリノ内ニ豫定ノ品物ヲ詰メ、愈々蓋ヲスル斗リニナツタ所テ、内容品ノ上ニ添付シ置クモノテアリマシテ、豫メ印刷サレタル書式中ノ各相當欄ニ、注文番號、得意先番號、船積日附、記號並ニ番號、品名及數量等ヲ記入スルモノテアリマシテ、歐米品ノ包装ニ添附セラルル此等ノ包装目録中ニハ、筒數點檢者及包装者自ラ署名セルモノ、或ハ更ニ鄭重ナルモノニハ、内容品ノ筒數ニシテ不足シタル場合若クハ包装ノ不完全ナルカ爲メニ内容品ニ損傷ヲ生シタル場合ニハ、目録ノ裏面ニ其ノ旨記載シテ返附セラレタク、然ルニ於テハ直チニ其ノ代品ヲ送附スヘキ旨ヲ記載シタルモノサヘモ見受クルノテアリマシテ、包装ニ對スル責任ヲ忽ニセサル點ハ流石ニ敬服ニ値スルノテアリマス。次ニ明細書ノ方ハ、送狀ニ添

附シ若クハ船會社ニ提出サルヘキモノテアリマシテ、送狀記面載貨物ノ品種、數量及其ノ他ヲ更ニ包裝別ニ明細ニ記載シタルモノテアリマスカ、此ノ明細書ノ添附サレテアルト否トハ、税關通過其ノ他ニ密接ノ關係ヲ有スルモノナルコトヲ申上ケネハナラヌ。次ニ、

(七) 仕向國ノ規定ニ抵觸セサルヘキ事 ニ就テ申シマス。例ヘハ先刻モ一寸申シマシタ通り、英領印度、英領加奈陀、濠洲聯邦サテハ米國等ニ輸入セラルル物品竝ニ危裝上ニハ必ス原產國名ヲ記載セネハナラヌコトヲ嚴重ニ規定セラレテ居リマス。我國ヨリ此等ノ諸國ヘ輸出スル商品及其ノ包装ノ上ニハ必ス Made in Japan ナ附記セネハナラヌ上、濠洲ニ於テハ蟲喰ツタ木材ヲ使用シタル包装箱ノ輸入カ禁止セラレテ居ルトカ、米國ニ於テハ包装ノ填充材料ニ實綿ヲ用ヒタルモノハ絶對ニ輸入ヲ禁止セラレテ居ルトカ、夫々嚴重ナ規定カ存スルノテアリマスカラ、包装者ハ豫メ規定ヲ心得テ置ク必要カ存スルノテアリマス。次ニ、

(八) 税關ノ通過ヲ簡易ナラシムヘキ事 ニ就テ申シマス。輸出品ヲシテ税關(就中到着地ノ税關)ヲ出來得ル限リ簡易且ツ敏速ニ通過セシムルコトハ、商機ノ上カラ見マシテモ、費用ノ上カラ見マシテモ非常ニ必要ナルコトアリ、而モ此ノ税關通過ノ遲速ハ、包装ノ不完全ナルト否トニ因ル所尠カヌコトヲ申サネハナラヌノテアリマス。即チ包装ニシテ完全ニ而モ統一セラレテ居リ、且ツ包装上ノ記載事項タル記號、番號、重量、容積等モ明確ニ、加フルニ、包装目録、貨物明細書等ヲモ添附セラレテ居リマス。檢査其ノ他ノ手續カ極メテ簡易且ツ敏速ニ終了シ得ルニ反シマシテ、若シ包装上必要ナル前述ノ諸條件ヲ具備シテ居リマセヌト、通關上意外ノ遲滯ヲ來ス場合カ尠カラヌノテアリマス。次ニ、

(九) 包装ト關稅トノ關係ヲ心得ヘキ事 ニ就テ申シマス。各國ノ關稅ニハ、價格ニ從ヒテ賦課セラルルモノト、

重量ニ從ヒテ賦課セラルルモノトノ別アル外、同シク重量ニ從ヒテ賦課セラルルモノノ中ニモ亦、事實上ノ正味量即チ何等ノ包裝ヲモ含マサル商品自體ノ正味量ニ從ヒテ賦課セラルルモノト、法定正味量即チ總重量ヨリ法定風袋量(例ヘハ何々品ノ包裝箱ハ幾何、何々品ノ包裝樽ハ幾何ト法律ヲ以テ規定セラレタル風袋量)ヲ控除シタル正味量ニ從ヒテ賦課セラルルモノト、內裝共ノ正味量即チ商品ト內裝トノ重量ニ從ヒテ賦課セラルルモノト、總重量即チ商品、內裝及外裝共ノ重量ニ對シテ賦課セラルルモノトアリ、而シテ以上ノ內價格ニ從ヒテ賦課セラルル場合及事實上ノ正味量ニ從ヒテ賦課セラルル場合ニ於テハ問題テハアリマセヌカ、其ノ他ノ場合ニ於テハ包裝ト關稅トノ關係ヲ十分ニ研究スル必要カ存スルノテアリマシテ、サモナイト、包裝ノ爲メニ意外ナル關稅ヲ負擔スル場合カ生セヌトモ限ラヌノテアリマス。最後ニ、

(十) 外觀ノ美麗並ニ填充物ノ清潔ヲ旨トスヘキ事 二就テ申シマス、如何ニ堅固ニ包裝サレタモノテアリマシテモ、其ノ外觀カ美麗テアリマセヌト、取扱者ニ不快ナ感シテ與フル計リテナク、斯ル包裝貨物カ、波止場ナトテ他國ノ美麗ナ體裁ノ好イ包裝貨物ト相併列シテ積上ケラレテモシマス、著シク見劣リカセラレ、延イテハ仕出國ノ體面ヲ損セヌトモ限ラヌノテアリマス。尤モ美麗ト申シマシテモソレハ程度問題テアリマシテ、本來包裝ナルモノハ概ネ輸送中ノ役目ヲ主トシ、ソノ役目カ終ルト共ニ破毀セラルルヲ常トスルモノテアリマスカラ、特殊ノモノハ別ト致シ、一般的ニハ或ハ飽ヲ掛ケマシタリ、或ハ磨キヲ掛ケタリスルニハ及ハヌ儀ト考ヘラルルノテアリマス。又填充物ノ如キモ亦汚レタ藁ナトヲ用キマス、先方ノ取扱者ニ不快ナ感シテ與フル計リテナク、内容品ヲ汚穢スル等ノ虞レモ存スルノテアリマスカラ、木毛其ノ他ノ清潔ナルモノヲ使用スル必要カアルコトト考ヘラルルノテアリマス。以上申述ヘマシタ通り、一口ニ輸出品ノ包裝ト申シマシテモ、ソレニハ種々ナ條件ヲ必要ト致スノテアリマス。尤

モ此等ノ條件ハ何レノ包裝ニモ悉ク必要タト申ス譯テハナク、中ニハ不必要ナモノモナイテハアリマセヌカ、併シ少クモ輸出品ノ包裝ヲ爲ス以上、斯ル條件ニ就テハ常ニ研究ヲ遂ケ置キ、以テ包裝上ノ萬全ヲ期スルノ必要アル儀ト思考セラルルノテアリマス。

從ヒマシテ私共ハ、外觀如何ニ美事ニ出來テ居ル包裝テアリマシテモ、其ノ包裝ニ必要ナル文ノ諸事項ノ具備セラレテ居ラヌモノテアリマス、之レヲ以テ完全ナル包裝ト認ムルコトカ出來ヌノテアリマス。茲ニ其ノ一例ヲ申シマス、私共カ當展覽會來觀ノ方々カラ、ソノ陳列品ニ就テ「此ノ位ノ箱ナラ大丈夫破レツコハアリマスマイネ」トカ一此ノ箱ナラ一等賞モノテシヨウネ」トカノ御質問ニ接スルコトカ屢々ナノテアリマスカ、併シ私共ハ單ニ箱ヲ見マシタ丈テハ、果シテソレカ輸出品ノ包裝上適當ナルモノナルヤ否ヤヲ鑑定スルコトカ出來ヌノテアリマス。即チ少クモ、此箱ニハ何々ノ品カ幾百斤納メラレ、且ツ仕向先ハ何國テ、箱代カ幾何トイフコトカ明確ニナリマセヌト、適當トモ不適當トモ申サレヌノテアリマス。更ニ此ノ箱包裝カ完全ナリヤ否ヤトイフ問題ニナリマスト、只今箱ニ就テ申シマシタ事項ノ上ニ、商品ノ詰方ヲ始メトシ填充材料、結束材料、封緘材料等ノ適否及記載事項ノ如何等迄ヲモ審査シマセヌト斷言ハ出來ヌ儀ト考ヘラルルノテアリマス。

要之、輸出品包裝ノ完全ヲ期セムトスルコトハ、仲々容易ノ事業テハナイノテアリマスカ、商工省ニ於テモ本年度ヨリ輸出品包裝展覽會並ニ輸出品包裝改善講演會ヲ開催スル外常時包裝ニ關スル調査研究ヲ行フコトトナリマシタ一面、大阪ニ於テハ既ニ大阪包裝荷造協會カ設立セラレ、目下盛シニ活動中テアリマスシ、曩ニ東京ニ於テ設立セラレ間モナク大震災ノ爲メニ其ノ儘ニ成ツテ居リマシタ日本荷造包裝協會モ近ク再興セラルルトノコトテアリマスカラ、今後政府、協會及各關係業者等協力以テ之レニ當リマシタナラハ、目的ノ達成モ亦必スシモ不可能テハアルマヘト

考ヘラルルノテアリマス。否本邦輸出貿易ノ振興上是非共目的ノ達成ヲ期セネハナラヌノテアリマス。
何かト非常ニ長ク御清聴ヲ煩シマシテ恐縮テコサイマシタ。是テ私ノ講演ハ終リト致シマス。

524
479

終